

第4章 都市計画対象道路事業実施区域 及びその周囲の概況（地域特性）

第4章 都市計画対象道路事業実施区域及びその周囲の概況（地域特性）

都市計画対象道路事業実施区域及びその周囲の概況（以下、「地域特性」という。）について、既存の文献又は資料に基づきとりまとめました。

地域特性のとりまとめに当たっては、都市計画対象道路事業実施区域を含むその周囲の範囲を「調査区域」とし、調査区域内に存在する市（市川市、船橋市、松戸市、柏市、八千代市、鎌ヶ谷市、印西市、白井市）の8市を「調査対象地域」としました。

地域特性については、原則として「調査区域」（ただし、江戸川以西は除く）で把握し、統計資料等が行政単位による場合は「調査対象地域」としました。「調査区域」及び「調査対象地域」を図4-1に示します。なお、「調査区域」は、地域特性を把握する上で必要となる都市計画対象道路事業実施区域の周囲として約3kmの幅を包括する範囲としました。調査区域の設定根拠を図4-2に示します。なお、調査区域の西側は、江戸川に位置する都県境を範囲の境界としました。

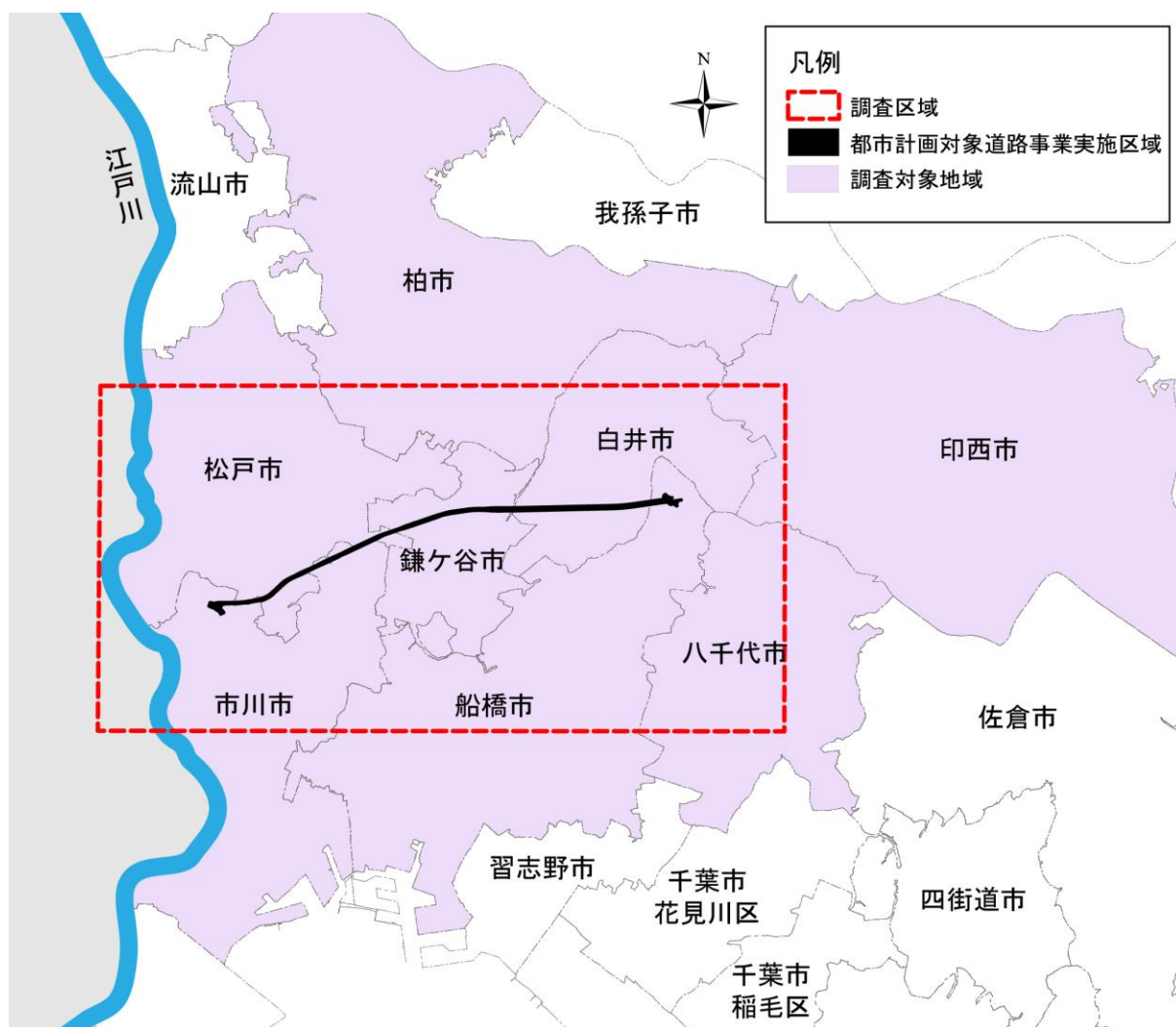
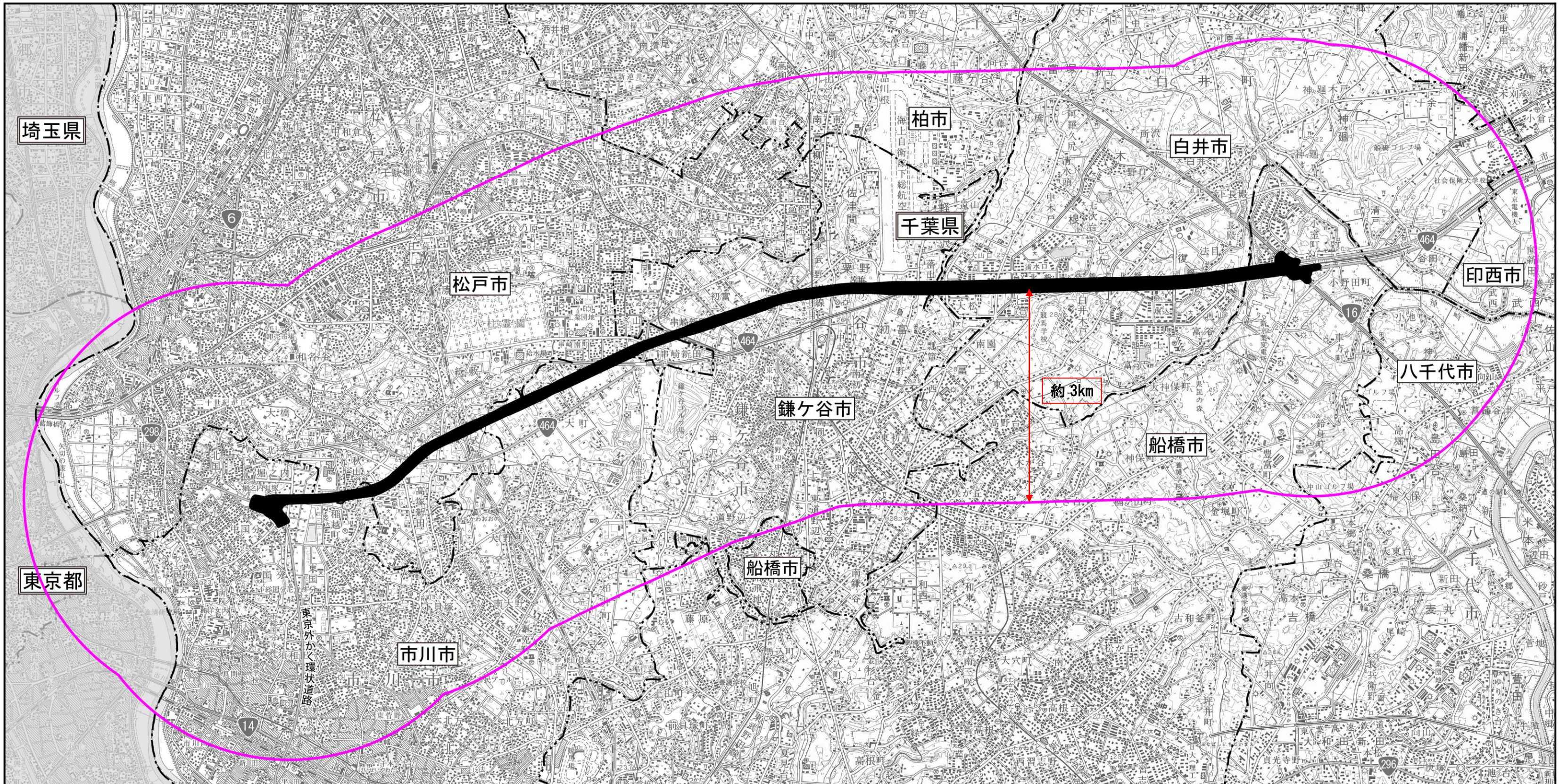


図 4-1 調査区域及び調査対象地域



凡 例

- 都市計画対象道路事業実施区域
- 都県界
- 市区界

この地図は、国土地理院発行の「1：50,000地形図、東京東北部（平成17年8月24日）・佐倉（平成10年9月1日）」を使用したものである。
 ※調査区域は図示されている範囲を示す。（ただし、江戸川以西は除く）

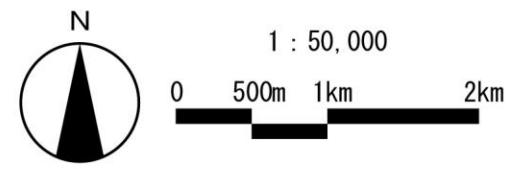


図 4-2 調査区域の設定根拠

4.1 自然的状況

4.1.1 気象、大気質、騒音、振動その他の大気に係る環境の状況

4.1.1.1 気象の状況

1) 地域気象観測所

調査区域に最も近い気象観測地点としては、船橋地域気象観測所があげられ、船橋市薬円台に位置しています。気象の概況を表 4.1-1、表 4.1-2及び図 4.1-1に、船橋地域気象観測所の位置を図 4.1-2に示します。

平成 30 年の観測結果をみると、平均気温は 16.3℃、月間平均降水量は 101.4mm、平均風速は 1.9m/秒（最大風速：11.0m/秒）となっており、月ごとの最多風向では南南西及び北北西が多い傾向となっています。また、過去 10 年間の観測結果をみると、年間平均気温は 15.6℃、年間降水量の平均は 1497.7mm、年間平均風速は 1.9m/秒（最大風速：11.0m/秒）となっており、最多風向は北東となっています。

表 4.1-1 船橋地域気象観測所における観測結果（平成30年）

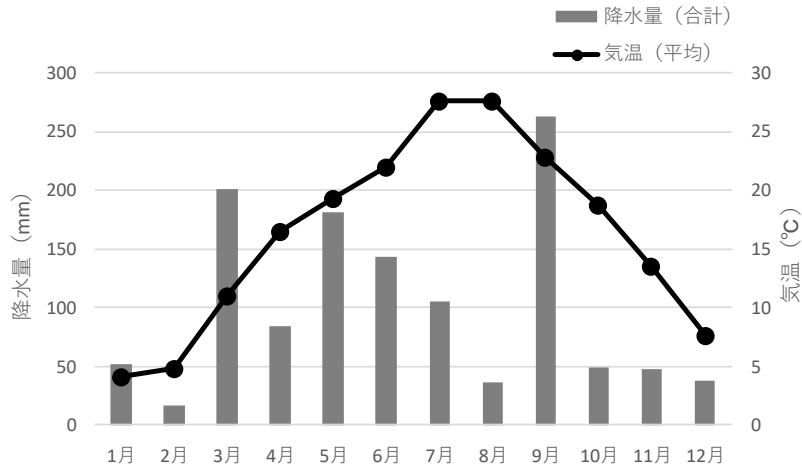
項目	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均
	気温 (℃)	平均	4.1	4.8	11.0	16.5	19.3	22.0	27.7	27.6	22.8	18.8	13.5	7.6
最高		14.9	14.7	23.5	26.8	29.5	33.3	37.1	36.7	31.7	30.8	23.0	21.9	27.0
最低		-4.1	-2.7	1.2	5.6	8.5	14.3	18.6	17.4	13.2	10.4	5.4	-1.1	7.2
降水量 (mm)		52.0	16.0	200.5	83.5	182.0	144.0	106.0	36.0	262.5	48.5	48.0	37.5	101.4
風速 (m/秒)	平均	1.6	1.7	2.1	2.2	2.1	2.0	2.4	2.3	1.9	1.7	1.4	1.5	1.9
	最大	7.3	5.5	6.9	7.5	6.7	7.2	6.5	6.5	7.2	11.0	4.1	5.9	6.9
最多風向		北西	北北西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	南南西	北東	北北西	北北西	-

出典：「各種データ・資料」（令和元年6月閲覧 気象庁ホームページ）

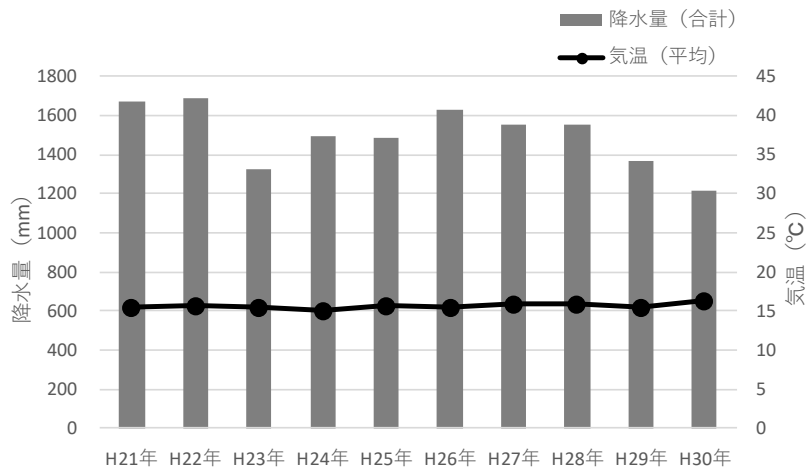
表 4.1-2 船橋地域気象観測所における観測結果（経年変化）

項目	年	H21年	H22年	H23年	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年	H30年	平均
	気温 (℃)	日平均	15.5	15.7	15.4	15.0	15.7	15.4	15.9	16.0	15.4	16.3
最高		33.2	36.9	36.0	35.2	39.0	35.5	36.6	37.9	36.7	37.1	36.4
最低		-2.4	-3.4	-3.8	-4.7	-3.1	-3.5	-3.4	-3.2	-4.2	-4.1	-3.6
降水量 (mm)		1675.0	1687.0	1322.0	1493.0	1482.0	1632.5	1553.0	1550.0	1366.0	1216.5	1497.7
風速 (m/秒)	平均	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.9	1.8	1.9	1.9	1.9
	最大	8.8	10.3	9.4	9.1	9.8	8.4	8.5	9.4	8.1	11.0	9.3
最多風向		北東	南南西	南	南南西	北北西	北西	北東	北東	北東	南南西	-

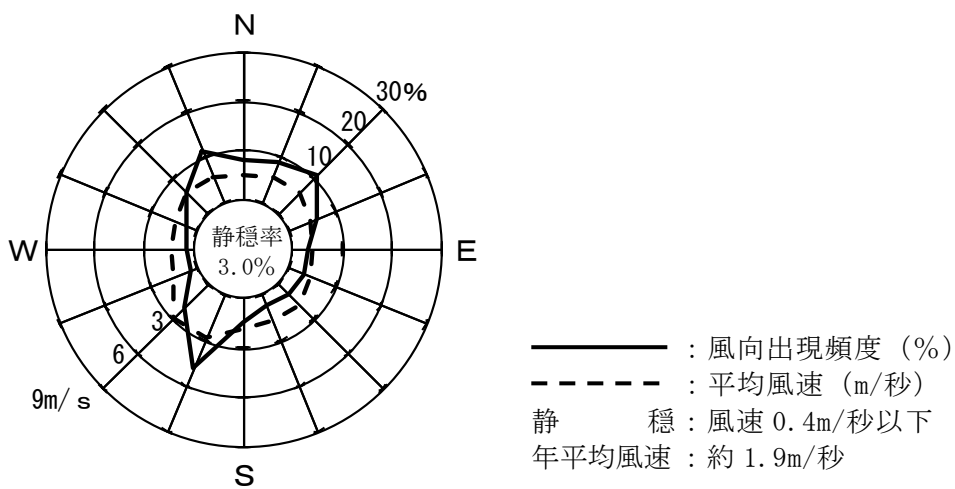
出典：「各種データ・資料」（令和元年6月閲覧 気象庁ホームページ）



平成30年



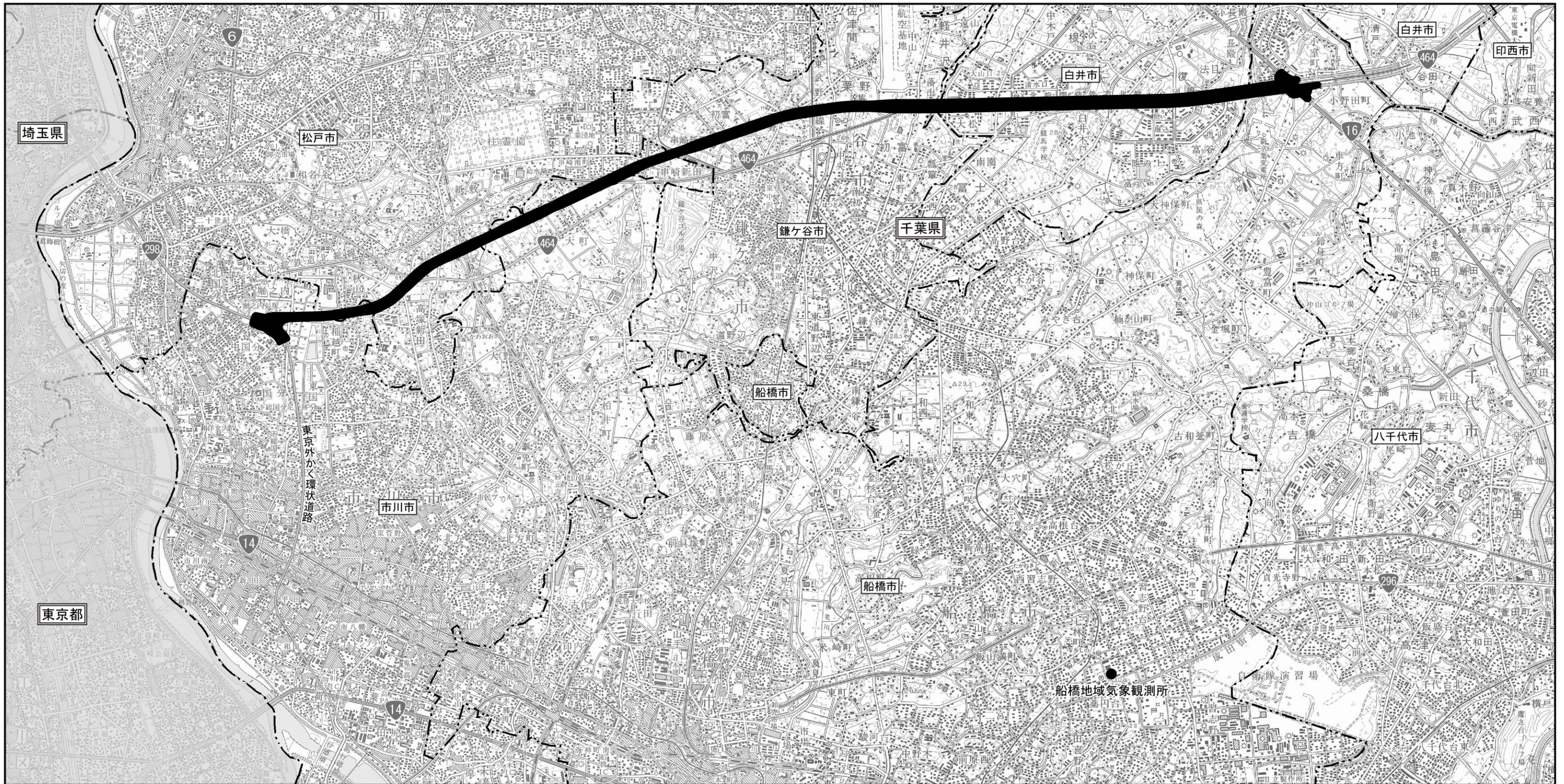
経年変化



平成30年

出典：「各種データ・資料」（令和元年6月閲覧 気象庁ホームページ）

図 4.1-1 船橋地域気象観測所における観測結果



凡例

- 都市計画対象道路事業実施区域
- 都県界
- 市区界
- 地域気象観測所

この地図は、国土地理院発行の「1：50,000地形図、東京東北部（平成17年8月24日）・佐倉（平成10年9月1日）」を使用したものである。
 出典：「各種データ・資料」（令和元年6月閲覧 気象庁ホームページ）

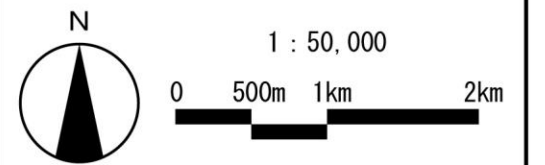


図 4.1-2 地域気象観測所位置図

4.1.1.2 大気質の状況

1) 大気環境常時監視測定結果

調査区域の大気環境常時監視測定局は表 4.1-3及び図 4.1-3に示すとおり、一般環境大気測定局（以下、「一般局」と称します。）として 11 局、自動車排出ガス測定局（以下、「自排局」と称します。）として 4 局で測定されています。

表 4.1-3 大気環境常時監視測定局（平成29年度）

区分	番号	測定局名	所在地	注 用途地域	測定項目									
					二酸化硫黄	窒素酸化物	一酸化炭素	光化学オキシダント	浮遊粒子状物質	微小粒子状物質	風向・風速	温度・湿度	日射	雨量
一般局	1	松戸根本	根本387-5	商	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	2	松戸五香	五香西2-40-10	住	○	○		○	○		○			
	3	市川大野	大野町2-1877	住	○	○		○	○	○	○			
	4	市川新田	新田4-10-12	住		○			○		○			
	5	市川本八幡	八幡3-24-1	住	○	○		○	○	○	○	○	○	○
	6	船橋豊富	金堀町522-1	その他	○	○		○	○		○			
	7	船橋丸山	丸山5-25-1	住		○		○	○		○			
	8	船橋高根	高根町2895	その他		○		○	○		○			
	9	船橋高根台	高根台5-2-1	住	○	○		○	○	○	○			
	10	鎌ヶ谷軽井沢	軽井沢2060-32	その他	○	○		○	○	○	○	○		
	11	白井七次台	七次台3-22	住		○		○	○		○			
自排局	12	松戸上本郷	上本郷2234-5	商		○	○		○	○	○			
	13	市川市市川	市川2-33-6	商		○	○		○					
	14	市川若宮	若宮3-54-10	住		○	○		○					
	15	鎌ヶ谷初富	初富924-6	その他	休止中									

注) 住：都市計画法第8条第1項第1号の用途地域のうち、「第1種低層住居専用地域」「第2種低層住居専用地域」「第1種中高層住居専用地域」「第2種中高層住居専用地域」「第1種住居地域」「第2種住居地域」「準住居地域」に該当するもの

商：都市計画法第8条第1項第1号の用途地域のうち、「近隣商業地域」及び「商業地域」

その他：上記のいずれにも該当しない地域

出典：「平成29年度大気環境常時測定結果」（平成30年8月 千葉県環境生活部大気保全課）



凡例

- 都市計画対象道路事業実施区域
- 都県界
- 市区界
- 一般局
- 自排局

この地図は、国土地理院発行の「1:50,000地形図、東京東北部（平成17年8月24日）・佐倉（平成10年9月1日）」を使用したものである。
 出典：「平成29年度大気環境常時測定結果」（平成30年8月 千葉県環境生活部大気保全課）

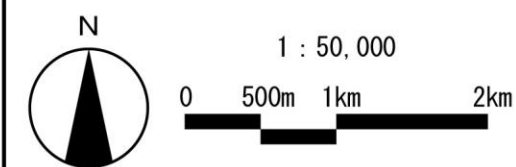


図 4.1-3
 大気環境常時監視測定局位置図

各測定局における二酸化硫黄（以下、「SO₂」と称します。）、二酸化窒素（以下、「NO₂」と称します。）、一酸化炭素（以下、「CO」と称します。）、光化学オキシダント（以下、「O_x」と称します。）、浮遊粒子状物質（以下、「SPM」と称します。）、微小粒子状物質（以下、「PM2.5」）と称します。）の経年変化（平成 25 年度～平成 29 年度）は表 4.1-4、図 4.1-4～図 4.1-12に示すとおりです。

一般局において、O_x についてはすべての年度で、PM2.5 については年度によって環境基準が非達成となっている測定局があります。SO₂、NO₂ 及び SPM についてはいずれの測定局もすべての年度で環境基準を達成しています。また、NO₂ については、松戸根本測定局及び市川本八幡測定局において平成 25 年度で、市川新田測定局では平成 25、29 年度で県目標が非達成となっています。

なお、O_x の環境基準達成状況が低いのは、当該地域特有ではなく全国的な傾向です。

自排局において、CO、SPM については、いずれの測定局もすべての年度で環境基準及び県目標を達成していますが、NO₂ については、松戸上本郷測定局において平成 25～27、29 年度で、市川市市川測定局においてすべての年度で、市川若宮測定局において平成 25、27、29 年度で県目標が非達成となっています。また、PM2.5 については松戸上本郷測定局においてすべての年度で環境基準が非達成となっています。

表 4.1-4(1) 大気質の状況（一般局）

測定局	項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	環境基準	
松戸根本	SO ₂ (ppm)	年平均値	0.001	0.001	0.001	0.000	0.001	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
		2%除外値	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.018	0.017	0.017	0.015	0.016	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.041	0.036	0.036	0.035	0.037	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	×	○	○	○	○	
	Ox (ppm)	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	1	0	1	0	0	1時間値が0.06ppm以下であること。
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	48	57	54	27	52	
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	177	222	193	92	164	
		環境基準との比較	×	×	×	×	×	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.015	0.017	0.014	0.015	0.015	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.041	0.042	0.032	0.035	0.037	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	PM2.5 (μg/m ³)	年平均値	14.2	14.9	13.5	12.2	12.3	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。
年間98%値		41.1	38.6	34.0	31.3	30.5		
環境基準との比較		×	×	○	○	○		
松戸五香	SO ₂ (ppm)	年平均値	0.001	0.001	0.001	0.000	0.000	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
		2%除外値	0.002	0.003	0.003	0.002	0.002	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.015	0.014	0.013	0.013	0.014	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.038	0.032	0.033	0.032	0.034	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	○	○	○	○	○	
	Ox (ppm)	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	2	0	1	0	0	1時間値が0.06ppm以下であること。
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	83	78	76	27	31	
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	352	397	330	102	87	
		環境基準との比較	×	×	×	×	×	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.024	0.021	0.021	0.019	0.018	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.067	0.059	0.059	0.037	0.037	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	

注1) SO₂については、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.04ppmを超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注2) NO₂について、環境基準との比較では、1日平均値の年間98%値が環境基準を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。また、県目標との比較では、1日平均値の年間98%値が県環境目標値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注3) Oxについては、1時間値がすべて環境基準値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注4) SPMについては、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.10mg/m³を超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注5) PM2.5については、年平均値が環境基準（長期的評価）を、日平均値の年間98%値が環境基準（短期的評価）を達成している場合を○、どちらか一方でも非達成の場合を×で示している。また、() は年間の総有効測定日数が250日未満のことを示している。

出典：「平成29年度大気環境常時測定結果」（平成30年8月 千葉県環境生活部大気保全課）

表 4.1-4(2) 大気質の状況（一般局）

測定局	項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	環境基準	
市川大野	SO ₂ (ppm)	年平均値	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
		2%除外値	0.003	0.003	0.003	0.002	0.003	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.014	0.014	0.013	0.013	0.013	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.037	0.032	0.032	0.030	0.033	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	○	○	○	○	○	
	Ox (ppm)	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	4	3	5	0	1	1時間値が0.06ppm以下であること。
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	98	92	94	56	95	
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	474	471	423	212	432	
		環境基準との比較	×	×	×	×	×	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.020	0.020	0.019	0.016	0.016	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.057	0.058	0.048	0.041	0.043	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	PM2.5 (μg/m ³)	年平均値	15.6	14.7	13.4	12.1	11.2	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。
年間98%値		44.1	38.4	33.0	28.3	32.1		
環境基準との比較		×	×	○	○	○		
市川新田	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.017	0.017	0.016	0.015	0.016	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.042	0.039	0.038	0.036	0.041	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	×	○	○	○	×	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.019	0.019	0.019	0.016	0.016	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.055	0.057	0.047	0.038	0.040	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	

注1) SO₂については、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.04ppmを超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注2) NO₂について、環境基準との比較では、1日平均値の年間98%値が環境基準を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。また、県目標との比較では、1日平均値の年間98%値が県環境目標値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注3) Oxについては、1時間値がすべて環境基準値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注4) SPMについては、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.10mg/m³を超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注5) PM2.5については、年平均値が環境基準（長期的評価）を、日平均値の年間98%値が環境基準（短期的評価）を達成している場合を○、どちらか一方でも非達成の場合を×で示している。また、（）は年間の総有効測定日数が250日未満のことを示している。

出典：「平成29年度大気環境常時測定結果」（平成30年8月 千葉県環境生活部大気保全課）

表 4.1-4(3) 大気質の状況（一般局）

測定局	項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	環境基準	
市川本八幡	SO ₂ (ppm)	年平均値	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること
		2%除外値	0.003	0.004	0.003	0.002	0.003	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.017	0.016	0.016	0.015	0.015	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.041	0.037	0.036	0.036	0.038	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	×	○	○	○	○	
	Ox (ppm)	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	5	3	3	1	3	1時間値が0.06ppm以下であること。
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	83	85	90	63	90	
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	371	429	401	265	416	
		環境基準との比較	×	×	×	×	×	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.022	0.021	0.020	0.017	0.017	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.062	0.058	0.046	0.038	0.043	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	PM _{2.5} (μg/m ³)	年平均値	17.1	14.2	11.3	10.8	11.8	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。
年間98%値		47.2	39.0	26.2	25.0	29.6		
環境基準との比較		×	×	○	○	○		
船橋豊富	SO ₂ (ppm)	年平均値	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
		2%除外値	0.004	0.004	0.003	0.002	0.003	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.011	0.011	0.011	0.010	0.011	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.029	0.026	0.027	0.026	0.027	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	○	○	○	○	○	
	Ox (ppm)	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	2	3	6	0	1	1時間値が0.06ppm以下であること。
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	79	86	92	60	76	
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	376	445	447	243	378	
		環境基準との比較	×	×	×	×	×	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.020	0.020	0.019	0.016	0.017	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.055	0.053	0.049	0.040	0.045	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	

注1) SO₂については、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.04ppmを超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注2) NO₂については、環境基準との比較では、1日平均値の年間98%値が環境基準を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。また、県目標との比較では、1日平均値の年間98%値が県環境目標値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注3) Oxについては、1時間値がすべて環境基準値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注4) SPMについては、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.10mg/m³を超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注5) PM_{2.5}については、年平均値が環境基準（長期的評価）を、日平均値の年間98%値が環境基準（短期的評価）を達成している場合を○、どちらか一方でも非達成の場合を×で示している。また、（）は年間の総有効測定日数が250日未満のことを示している。

出典：「平成29年度大気環境常時測定結果」（平成30年8月 千葉県環境生活部大気保全課）

表 4.1-4(4) 大気質の状況（一般局）

測定局	項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	環境基準	
船橋丸山	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.013	0.013	0.013	0.013	0.014	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.033	0.031	0.032	0.032	0.032	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	○	○	○	○	○	
	Ox (ppm)	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	2	0	3	0	0	1時間値が0.06ppm以下であること。
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	74	79	80	55	73	
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	322	380	366	213	328	
		環境基準との比較	×	×	×	×	×	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.021	0.021	0.020	0.018	0.017	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.059	0.055	0.048	0.039	0.039	
環境基準との比較		○	○	○	○	○		
船橋高根	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.015	0.015	0.015	0.014	0.014	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.035	0.034	0.035	0.032	0.033	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	○	○	○	○	○	
	Ox (ppm)	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	5	2	4	0	3	1時間値が0.06ppm以下であること。
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	73	73	81	57	72	
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	328	363	365	232	313	
		環境基準との比較	×	×	×	×	×	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.025	0.024	0.023	0.020	0.020	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.067	0.056	0.053	0.041	0.045	
環境基準との比較		○	○	○	○	○		

注1) SO₂については、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.04ppmを超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注2) NO₂について、環境基準との比較では、1日平均値の年間98%値が環境基準を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。また、県目標との比較では、1日平均値の年間98%値が県環境目標値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注3) Oxについては、1時間値がすべて環境基準値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注4) SPMについては、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.10mg/m³を超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注5) PM2.5については、年平均値が環境基準（長期的評価）を、日平均値の年間98%値が環境基準（短期的評価）を達成している場合を○、どちらか一方でも非達成の場合を×で示している。また、（ ）は年間の総有効測定日数が250日未満のことを示している。

出典：「平成29年度大気環境常時測定結果」（平成30年8月 千葉県環境生活部大気保全課）

表 4.1-4(5) 大気質の状況（一般局）

測定局	項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	環境基準	
船橋高根台	SO ₂ (ppm)	年平均値	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
		2%除外値	0.004	0.005	0.004	0.003	0.004	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.013	0.014	0.014	0.013	0.013	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.033	0.032	0.034	0.031	0.032	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	○	○	○	○	○	
	Ox (ppm)	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	2	0	6	0	2	1時間値が0.06ppm以下であること。
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	67	69	79	58	84	
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	294	350	374	242	376	
		環境基準との比較	×	×	×	×	×	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.017	0.016	0.016	0.014	0.013	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.051	0.046	0.041	0.036	0.033	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	PM2.5 (μg/m ³)	年平均値	13.3	13.2	11.9	11.2	11.5	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。
		年間98%値	39.1	35.1	30.6	28.3	29.3	
		環境基準との比較	×	×	○	○	○	

注1) SO₂については、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.04ppmを超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注2) NO₂について、環境基準との比較では、1日平均値の年間98%値が環境基準を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。また、県目標との比較では、1日平均値の年間98%値が県環境目標値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注3) Oxについては、1時間値がすべて環境基準値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注4) SPMについては、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.10mg/m³を超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注5) PM2.5については、年平均値が環境基準（長期的評価）を、日平均値の年間98%値が環境基準（短期的評価）を達成している場合を○、どちらか一方でも非達成の場合を×で示している。また、（ ）は年間の総有効測定日数が250日未満のことを示している。

出典：「平成29年度大気環境常時測定結果」（平成30年8月 千葉県環境生活部大気保全課）

表 4.1-4(6) 大気質の状況（一般局）

測定局	項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	環境基準	
鎌ヶ谷 軽井沢	SO ₂ (ppm)	年平均値	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。
		2%除外値	0.004	0.004	0.003	0.003	0.003	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.013	0.013	0.013	0.012	0.012	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.032	0.028	0.030	0.029	0.030	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	○	○	○	○	○	
	Ox (ppm)	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	2	1	4	0	1	1時間値が0.06ppm以下であること。
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	73	85	79	62	86	
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	332	459	378	255	405	
		環境基準との比較	×	×	×	×	×	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.030	0.021	0.021	0.018	0.017	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.073	0.053	0.048	0.042	0.042	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	PM2.5 (μg/m ³)	年平均値	13.7	14.2	14.6	13.3	12.5	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。
年間98%値		42.1	39.1	32.4	33.8	37.1		
環境基準との比較		×	×	○	○	×		
白井七次台	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.013	0.013	0.012	0.012	0.012	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.029	0.028	0.027	0.029	0.029	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	○	○	○	○	○	
	Ox (ppm)	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数	2	1	6	0	2	1時間値が0.06ppm以下であること。
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数	84	89	97	74	95	
		昼間の1時間値が0.06ppmを超えた時間数	401	471	489	333	453	
		環境基準との比較	×	×	×	×	×	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.023	0.021	0.021	0.018	0.018	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.058	0.050	0.044	0.044	0.043	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	

注1) SO₂については、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.04ppmを超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注2) NO₂について、環境基準との比較では、1日平均値の年間98%値が環境基準を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。また、県目標との比較では、1日平均値の年間98%値が県環境目標値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注3) Oxについては、1時間値がすべて環境基準値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注4) SPMについては、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.10mg/m³を超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注5) PM2.5については、年平均値が環境基準（長期的評価）を、日平均値の年間98%値が環境基準（短期的評価）を達成している場合を○、どちらか一方でも非達成の場合を×で示している。また、（ ）は年間の総有効測定日数が250日未満のことを示している。

出典：「平成29年度大気環境常時測定結果」（平成30年8月 千葉県環境生活部大気保全課）

表 4.1-4(7) 大気質の状況（自排局）

測定局	項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	環境基準	
松戸上本郷	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.027	0.027	0.025	0.022	0.024	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.051	0.047	0.047	0.040	0.045	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	×	×	×	○	×	
	CO (ppm)	年平均値	0.4	0.3	0.3	0.3	0.3	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
		2%除外値	1.0	0.7	0.6	0.6	0.6	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.034	0.022	0.024	0.023	0.014	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.080	0.044	0.044	0.044	0.031	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	PM2.5 (μg/m ³)	年平均値	—	—	16.9	16.9	16.7	1年平均値が15μg/m ³ 以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m ³ 以下であること。
		年間98%値	—	—	35.0	35.8	42.7	
環境基準との比較		—	—	×	×	×		
市川市市川	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.023	0.022	0.022	0.021	0.021	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.046	0.041	0.043	0.041	0.046	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	×	×	×	×	×	
	CO (ppm)	年平均値	0.5	0.5	0.5	0.4	0.4	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
		2%除外値	0.9	0.8	0.8	0.7	0.8	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.022	0.021	0.021	0.018	0.017	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.061	0.055	0.051	0.042	0.043	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	

注1) SO₂については、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.04ppmを超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注2) NO₂については、環境基準との比較では、1日平均値の年間98%値が環境基準を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。また、県目標との比較では、1日平均値の年間98%値が県環境目標値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注3) O_xについては、1時間値がすべて環境基準値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。

注4) SPMについては、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.10mg/m³を超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。

注5) PM2.5については、年平均値が環境基準（長期的評価）を、日平均値の年間98%値が環境基準（短期的評価）を達成している場合を○、どちらか一方でも非達成の場合を×で示している。また、() は年間の総有効測定日数が250日未満のことを示している。

注6) 表中、一で示している項目は未測定であることを示している。

出典：「平成29年度大気環境常時測定結果」（平成30年8月 千葉県環境生活部大気保全課）

表 4.1-4(8) 大気質の状況（自排局）

測定局	項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	環境基準	
市川若宮	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.020	0.019	0.019	0.017	0.017	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.045	0.00	0.041	0.038	0.041	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
		県目標との比較	×	○	×	○	×	
	CO (ppm)	年平均値	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
		2%除外値	0.8	0.7	0.8	0.6	0.7	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.020	0.021	0.020	0.018	0.018	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.050	0.055	0.050	0.044	0.043	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
鎌ヶ谷初富	NO ₂ (ppm)	年平均値	0.014	0.014	0.014	—	—	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。 ※県目標は日平均値の年間98%値が0.04ppm以下であること。
		年間98%値	0.031	0.028	0.030	—	—	
		環境基準との比較	○	○	○	—	—	
		県目標との比較	○	○	○	—	—	
	CO (ppm)	年平均値	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。
		2%除外値	0.8	0.7	0.7	0.7	0.7	
		環境基準との比較	○	○	○	○	○	
	SPM (mg/m ³)	年平均値	0.026	0.026	0.024	—	—	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。
		2%除外値	0.062	0.057	0.052	—	—	
		環境基準との比較	○	○	○	—	—	

- 注1) SO₂については、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.04ppm以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.04ppmを超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。
- 注2) NO₂について、環境基準との比較では、1日平均値の年間98%値が環境基準を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。また、県目標との比較では、1日平均値の年間98%値が県環境目標値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。
- 注3) O_xについては、1時間値がすべて環境基準値を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。
- 注4) SPMについては、日平均値の2%除外値が環境基準（長期的評価）を達成している場合を○、非達成の場合を×で示している。ただし、日平均値の2%除外値が0.10mg/m³以下である場合においても、1日平均値が2日以上連続で0.10mg/m³を超過した場合は、環境基準（長期的評価）非達成となる。
- 注5) PM_{2.5}については、年平均値が環境基準（長期的評価）を、日平均値の年間98%値が環境基準（短期的評価）を達成している場合を○、どちらか一方でも非達成の場合を×で示している。また、（ ）は年間の総有効測定日数が250日未満のことを示している。
- 注6) 表中、—で示している項目は未測定であることを示している。
- 出典：「平成29年度大気環境常時測定結果」（平成30年8月 千葉県環境生活部大気保全課）

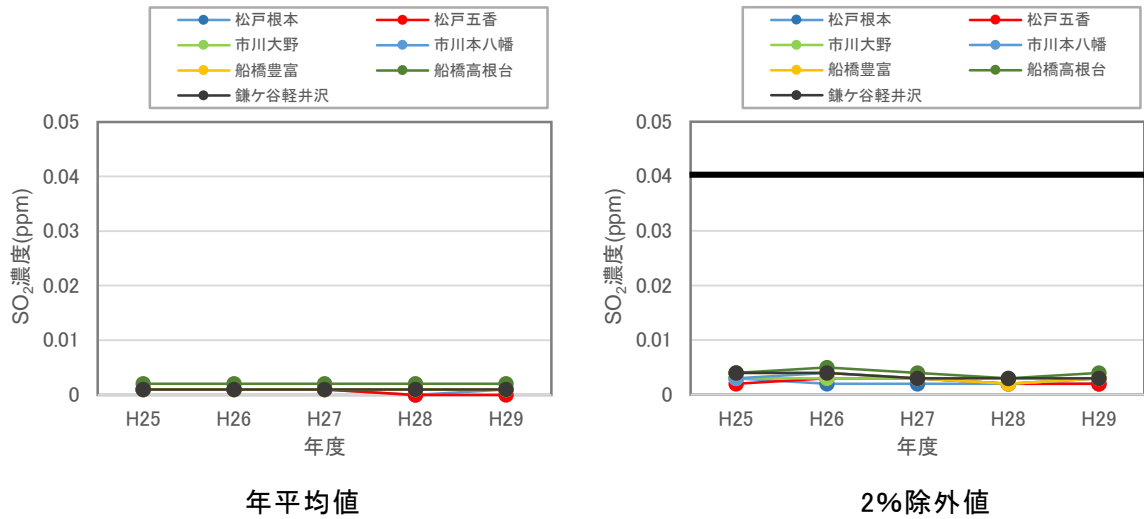


図 4.1-4 一般局におけるSO₂の経年変化

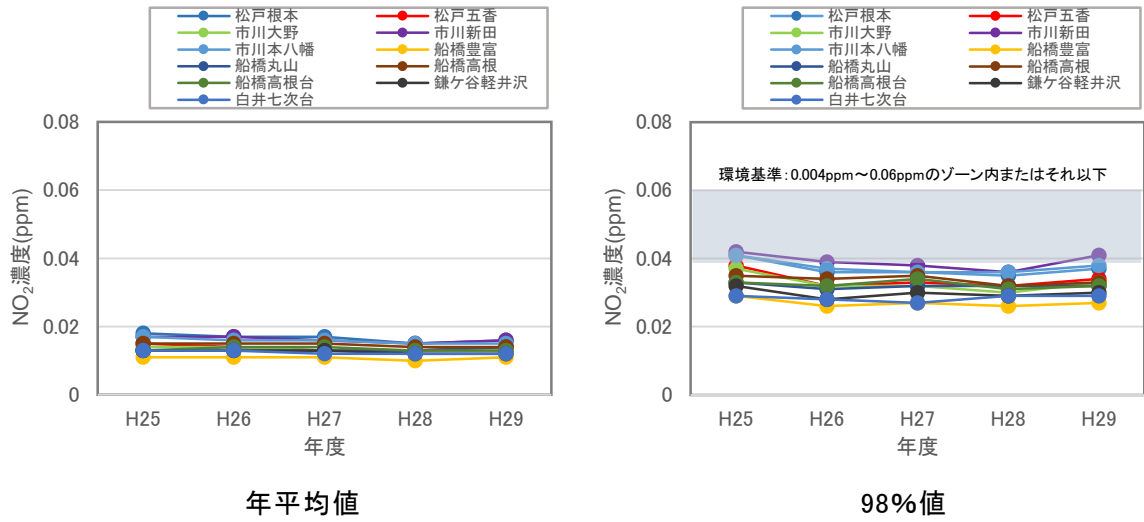


図 4.1-5 一般局におけるNO₂の経年変化

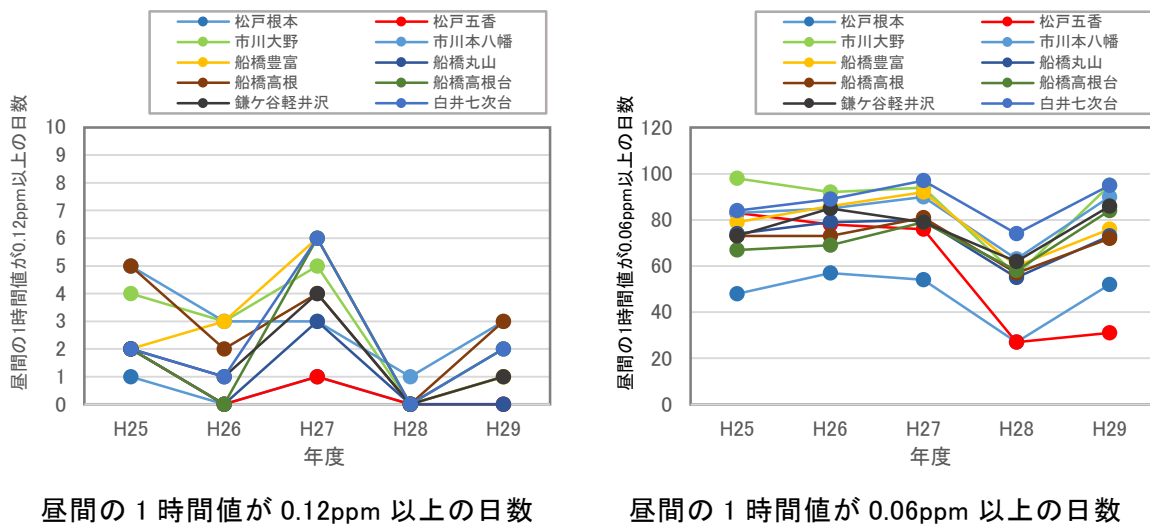
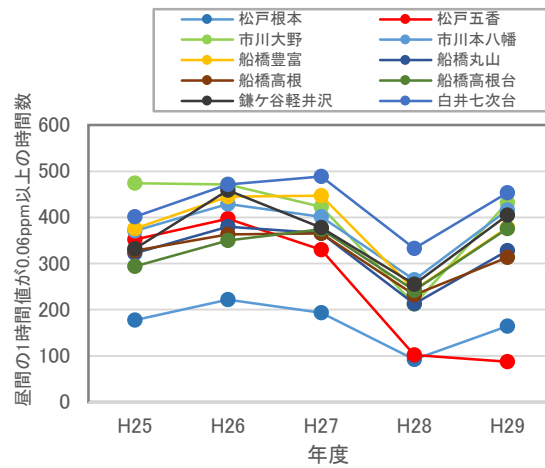


図 4.1-6(1) 一般局における0xの経年変化

出典：「平成 29 年度大気環境常時測定結果」（平成 30 年 8 月 千葉県環境生活部大気保全課）



屋間の1時間値が0.06ppm以上の時間数

図 4.1-6(2) 一般局における0xの経年変化

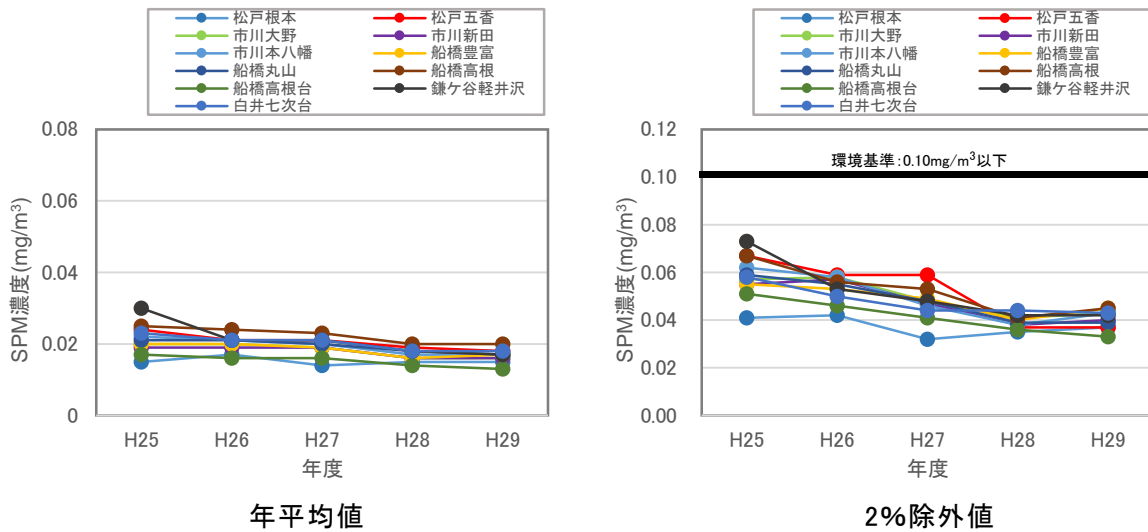


図 4.1-7 一般局におけるSPMの経年変化

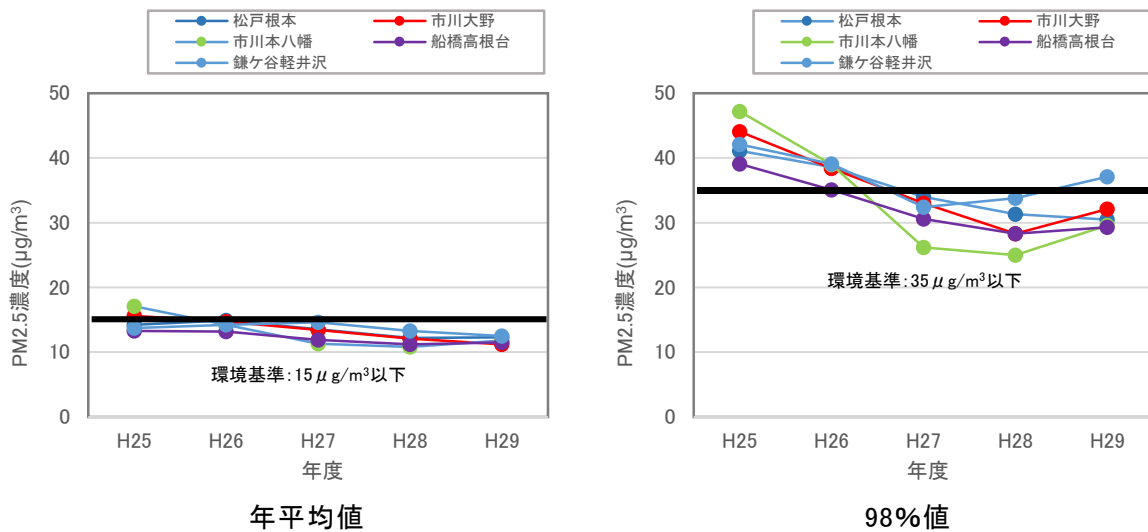


図 4.1-8 一般局におけるPM2.5の経年変化

出典：「平成 29 年度大気環境常時測定結果」（平成 30 年 8 月 千葉県環境生活部大気保全課）

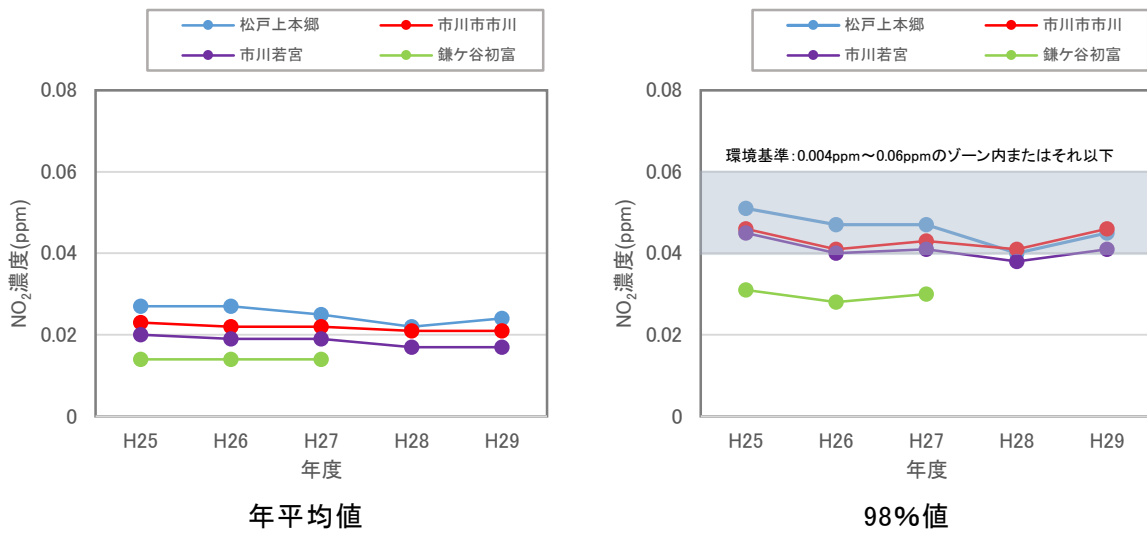


図 4.1-9 自排局におけるNO₂の経年変化

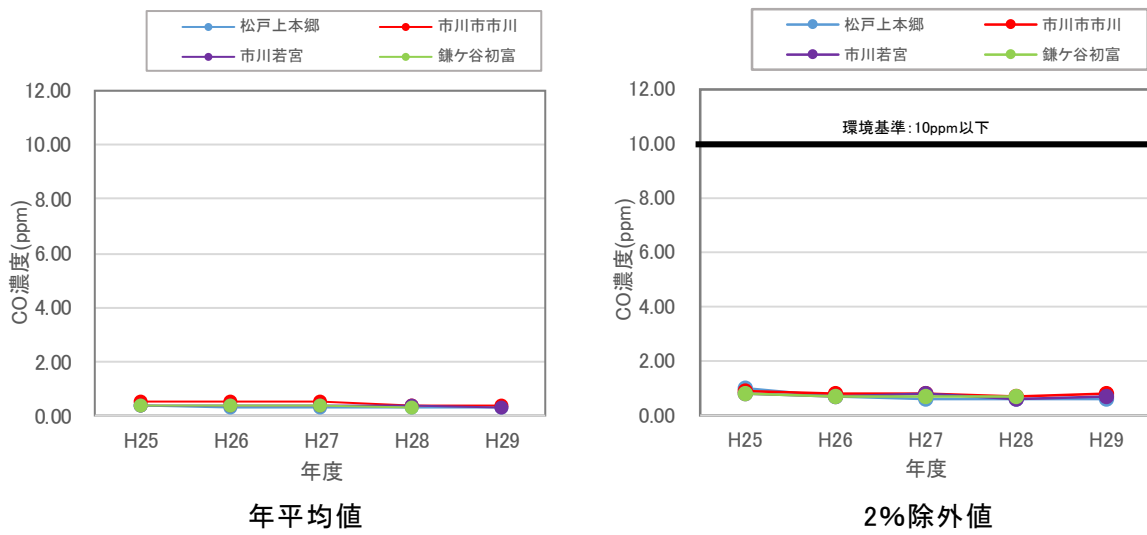


図 4.1-10 自排局におけるCOの経年変化

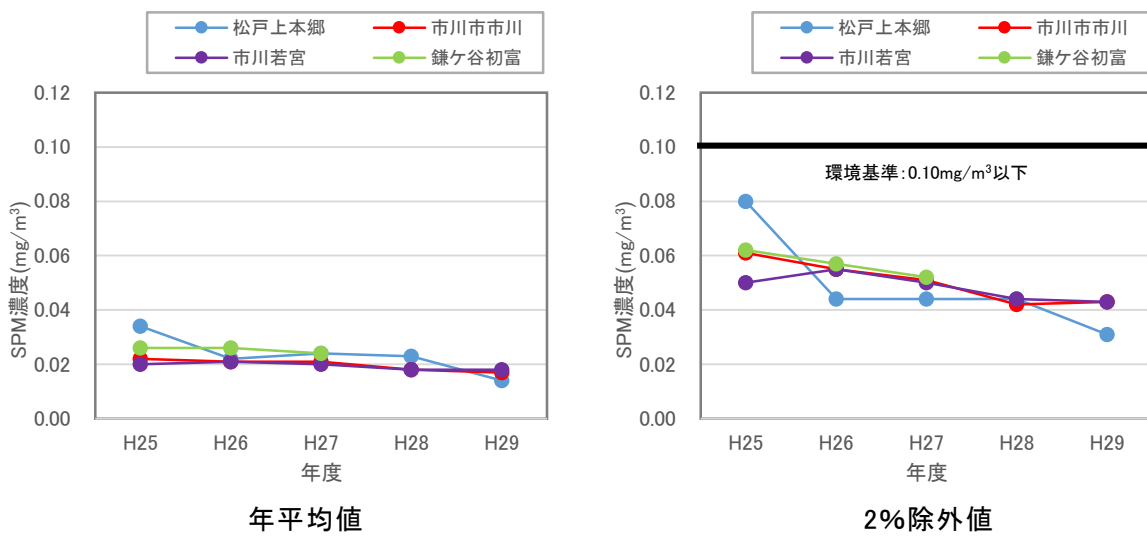


図 4.1-11 自排局におけるSPMの経年変化

出典：「平成 29 年度大気環境常時測定結果」（平成 30 年 8 月 千葉県環境生活部大気保全課）

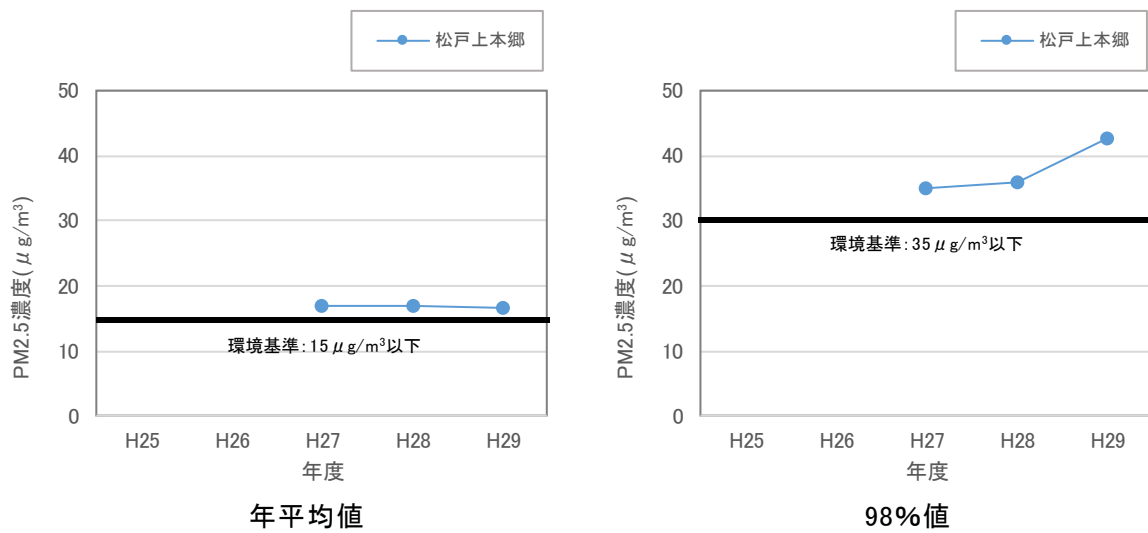


図 4.1-12 自排局におけるPM2.5の経年変化

出典：「平成29年度大気環境常時測定結果」（平成30年8月 千葉県環境生活部大気保全課）

4.1.1.3 騒音、振動の状況

1) 環境騒音

調査区域で環境騒音の測定を実施している自治体は市川市と松戸市で、定期的に調査を実施しています。

市川市では、平成25年3月～6月に市内49地点で昼間に調査を実施しており、環境基準が設定されている34地点についてみると、環境基準値以下は26地点となっています。地域類型別でみるとA地域（第1種低層住居専用地域、第1・2種中高層住居専用地域）及びB地域（第1種住居地域）は22地点で、C地域（商業地域、準工業地域、工業地域）は4地点で環境基準を達成しています。

また、松戸市では、平成29年度に4地点で調査を実施しており、すべての地点で昼間、夜間とも環境基準を達成しています。

市川市の調査結果を表4.1-5に、松戸市の調査結果を表4.1-6、図4.1-13に示します。

表 4.1-5 市川市における環境騒音測定結果（昼間）

地域類型	用途地域	測定地点数	測定結果 ^{注2)} (dB)	基準値以下 地点数
A	第1種低層住居専用地域	14	55	11
	第1種中高層住居専用地域	3	54	2
	第2種中高層住居専用地域	3	52	3
B	第1種住居地域	9	58	6
C	商業地域	2	55	2
	準工業地域	2	64	1
	工業地域	1	63	1
他 ^{注1)}	工業専用地域	2	66	—
	市街化調整区域	13	56	—
計（平均値）		49	(58)	26

注1) 環境基準が設定されていない工業専用地域・市街化調整区域（15地点）においても測定地点を設置している。

注2) 測定結果は、各測定地点における結果をパワー平均したものである。

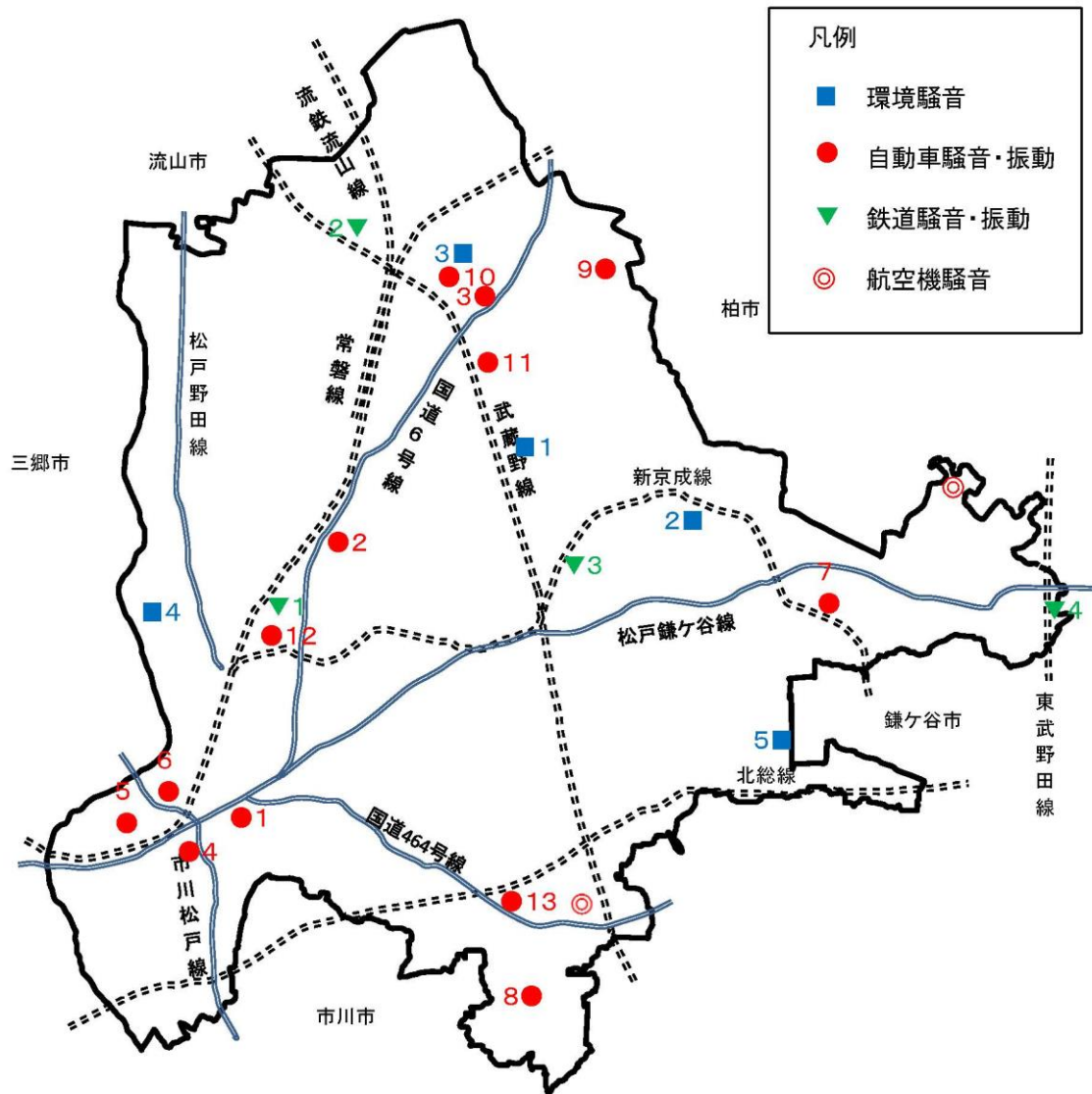
出典：「市川市環境白書 平成30年版」（平成30年11月 市川市環境部環境政策課）

表 4.1-6 松戸市における環境騒音測定結果

番号	測定地点	用途地域	測定値 (dB)		環境基準 (dB)	
			昼間	夜間	昼間	夜間
1	日暮7丁目	第1種低層住居専用地域	45	40	55	45
2	紙敷	第1種中高層住居専用地域	52	45	55	45
3	二ツ木	第2種住居地域	48	44	55	45
4	常盤平2丁目	近隣商業地域	50	43	60	50

注) 調査期間：平成29年11月16日～平成29年11月21日

出典：「平成30年版 環境の現状と対策」（平成30年10月 松戸市環境部環境保全課）



出典：「平成30年版 環境の現状と対策」（平成30年10月 松戸市環境部環境保全課）

図 4.1-13 松戸市における環境騒音測定地点位置図（平成29年度）

2) 自動車騒音

調査区域では、自動車騒音について、住宅の立地状況を考慮した面的評価*と、「騒音規制法」に基づく要請限度**に係る調査を行っています。

面的評価の評価区間に係る調査結果を表 4.1-7に、要請限度に係る調査結果を及び表 4.1-8に、これらの調査地点を図 4.1-14に示します。

面的評価の調査結果をみると、昼間・夜間とも「道路に面する地域の騒音に係る環境基準」（以下、基準値と称す）以下の割合は、49.1%～100%となっています。また、要請限度の調査結果をみると、一般国道6号の1地点を除くすべての地点で要請限度以下の値となっています。

*面的評価とは、幹線道路に面した地域において、騒音の環境基準がどの程度満足しているかを示す道路交通騒音の評価方法。

**要請限度とは、騒音規制法第17条第1項の規定に基づく指定地域内における自動車騒音の限度のこと。

表 4.1-7(1) 自動車騒音調査結果（面的評価、平成29年度）

区間	道路名	観測地点の住所	評価区間の住所	等価騒音レベル (dB)		評価区間の延長 (km)	昼間・夜間とも基準値以下 (%)	昼間のみ基準値以下 (%)	夜間のみ基準値以下 (%)	昼間・夜間とも基準値超過 (%)
				昼間 ^{注)}	夜間 ^{注)}					
1	一般国道14号	市川市市川2丁目32	市川市市川～市川市新田5丁目1	69	68	1.3	75.2	24.1	0.0	0.7
2	一般国道464号	市川市大町	市川市大町～市川市大町	69	66	2.2	98.8	1.2	0.0	0.0
3	一般国道14号	市川市平田2丁目5	市川市新田5丁目1～市川市八幡3丁目4	71	71	1.2	79.2	12.8	0.0	8.0
4	市川柏線	市川市東菅野2丁目7	市川市八幡3丁目1～市川市大野町	63	60	3.4	99.4	0.6	0.0	0.0
5	一般国道16号	船橋市小室町902	船橋市小室町～船橋市小野田町	65	63	2.2	93.3	6.7	0.0	0.0
6	市川印西線	船橋市藤原1-4	船橋市藤原1丁目～船橋市咲が丘1丁目	72	71	3.9	69.2	13.2	0.2	17.4
7	千葉鎌ヶ谷松戸線	船橋市三咲3-9	船橋市みやぎ台～船橋市習志野1丁目	67	66	8.6	96.1	3.9	0.0	0.0
8	一般国道6号	松戸市松戸558-2	松戸市上矢切～松戸市松戸	69	69	2.6	89.4	10.4	0.0	0.2
9	一般国道6号	松戸市上本郷2234-5	松戸市松戸～松戸市二ツ木	73	72	5.1	75.5	15.3	0.0	9.2
10	市川松戸線	松戸市上矢切299-1	松戸市中矢切～松戸市中矢切	68	65	2.0	82.2	5.7	0.0	12.1
11	市川柏線	松戸市河原塚351-12	松戸市田中新田～松戸市日暮	61	55	1.0	100.0	0.0	0.0	0.0
12	千葉鎌ヶ谷松戸線	松戸市金ケ作311	松戸市金ケ作～松戸市根木内	65	60	4.5	100.0	0.0	0.0	0.0

注) 昼間の時間区分は6:00～22:00、夜間の時間区分は22:00～6:00である。
出典：「平成30年版 千葉県環境白書」（平成31年3月 千葉県環境生活部環境政策課）

表 4.1-7(2) 自動車騒音調査結果（面的評価、平成29年度）

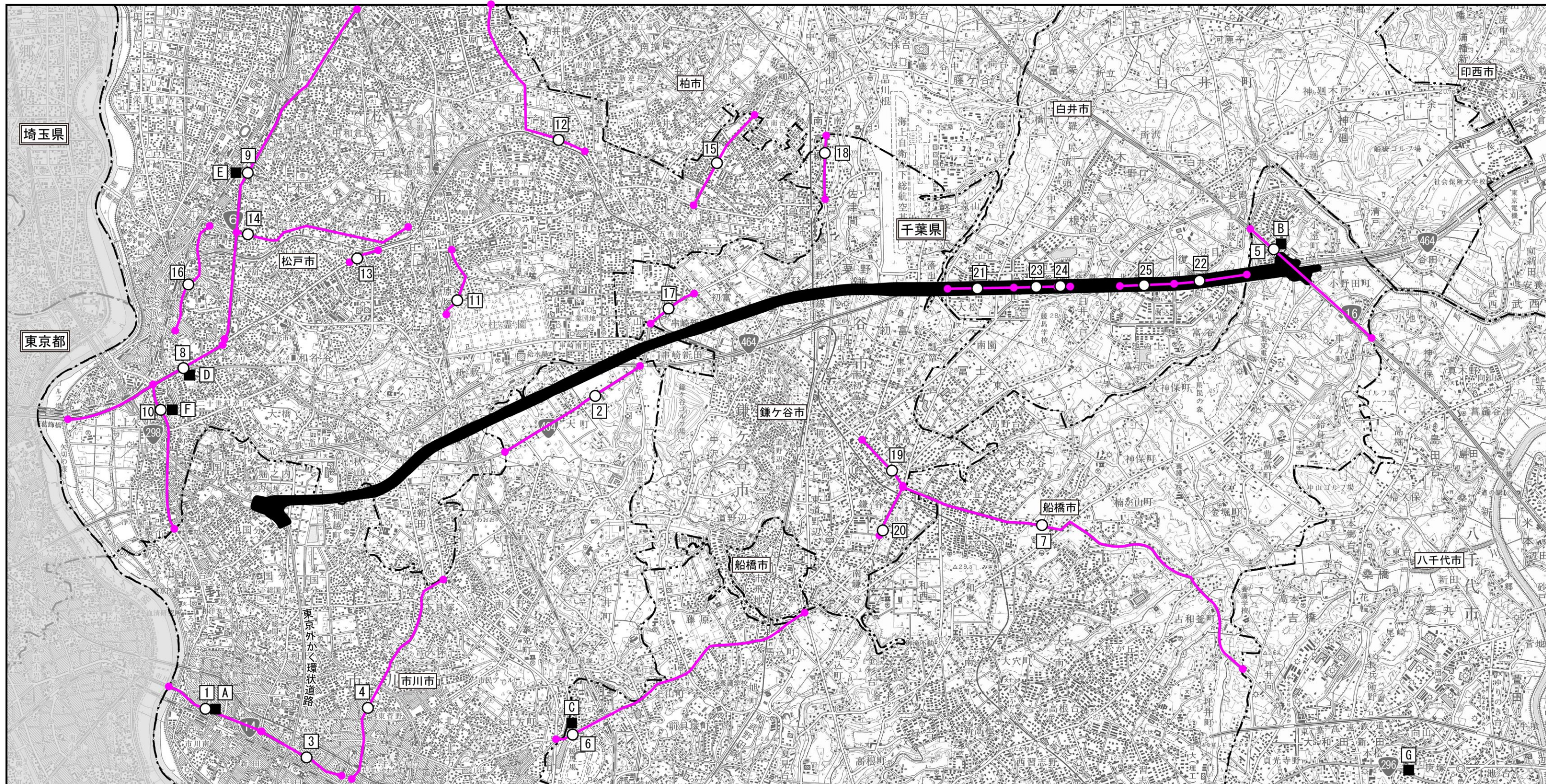
区間	道路名	観測地点の住所	評価区間の住所	等価騒音レベル (dB)		評価区間の延長 (km)	昼間・夜間とも基準値以下 (%)	昼間のみ基準値以下 (%)	夜間のみ基準値以下 (%)	昼間・夜間とも基準値超過 (%)
				昼間 ^{注)}	夜間 ^{注)}					
13	松戸鎌ヶ谷線	松戸市松戸新田573	松戸市稔台7丁目～松戸市稔台1丁目	64	63	0.4	100.0	0.0	0.0	0.0
14	市道1級16号	松戸市南花島3丁目43-9	松戸市南花島3丁目～松戸市日暮2丁目	64	63	2.6	79.9	17.7	0.0	2.4
15	市道1級21号	松戸市六高台7丁目94	松戸市五香8丁目～松戸市六高台	64	61	1.5	87.3	12.7	0.0	0.0
16	市道1級31号	松戸市岩瀬550	松戸市松戸～松戸市竹ヶ花	63	60	1.7	100.0	0.0	0.0	0.0
17	一般国道464号	鎌ヶ谷市くぬぎ山5丁目3	鎌ヶ谷市初富38～鎌ヶ谷市初富24	70	70	0.8	87.8	12.2	0.0	0.0
18	県道船橋我孫子線	鎌ヶ谷市西佐津間1丁目24	鎌ヶ谷市中佐津間1丁目1～鎌ヶ谷市中佐津間2丁目17	74	73	1.0	80.0	7.7	0.0	12.3
19	県道千葉鎌ヶ谷松戸線	鎌ヶ谷市東初富6丁目7	鎌ヶ谷市東初富6丁目9～鎌ヶ谷市東初富4丁目5	69	68	0.9	81.3	18.4	0.0	0.3
20	県道市川印西線	鎌ヶ谷市鎌ヶ谷7丁目4	鎌ヶ谷市鎌ヶ谷9丁目4～鎌ヶ谷市東初富6丁目9	71	71	0.8	79.7	9.7	0.0	10.6
21	一般国道464号	白井市大山口1丁目26	白井市大松1-2～白井市清水口1-1	58	53	0.9	100.0	0.0	0.0	0.0
22	一般国道464号	白井市南山1丁目4	白井市笹塚1-1～白井市復1008	70	67	1.1	49.1	24.0	0.0	26.9
23	一般国道464号	白井市清水口1丁目5	白井市清水口1-1～白井市清水口1-5	58	53	0.6	100.0	0.0	0.0	0.0
24	一般国道464号	白井市清水口1丁目6	白井市富塚564～白井市谷田847	70	67	1.0	64.9	8.1	0.0	27.0
25	一般国道464号	白井市堀込2丁目1	白井市根466～白井市笹塚1-1	58	53	0.7	100.0	0.0	0.0	0.0

注) 昼間の時間区分は6:00～22:00、夜間の時間区分は22:00～6:00である。
 出典：「平成30年版 千葉県環境白書」（平成31年3月 千葉県環境生活部環境政策課）

表 4.1-8 自動車騒音調査結果（要請限度、平成29年度）

地点	道路名	測定場所	等価騒音レベル (dB)		要請限度判定 ^{注2)}
			昼間 ^{注1)}	夜間 ^{注1)}	
A	一般国道14号	市川市市川2-32地先	69	68	○
B	一般国道16号	船橋市小室町902	65	63	○
C	県道59号	船橋市藤原1-4	72	70	○
D	一般国道6号	松戸市松戸558-2	69	69	○
E	一般国道6号	松戸市上本郷2234-5	73	72	×
F	市川松戸線	松戸市上矢切299-1	68	65	○
G	一般国道296号	八千代市大和田新田406-8地先	68	67	○

注1) 昼間の時間区分は6:00～22:00、夜間の時間区分は22:00～6:00である。
 注2) 要請限度（昼間75デシベル、夜間70デシベル）以下の場合は○、超過している場合は×を示している。
 出典：「平成30年版 千葉県環境白書」（平成31年3月 千葉県環境生活部環境政策課）



凡例

- 都市計画対象道路事業実施区域
- 都県界
- 市区界
- 騒音調査地点
- 面的評価対象区間
- 要請限度調査地点

この地図は、国土地理院発行の「1:50,000地形図、東京東北部（平成17年8月24日）・佐倉（平成10年9月1日）」を使用したものである。

出典：「平成30年版 千葉県環境白書」（平成31年3月 千葉県環境生活部環境政策課）

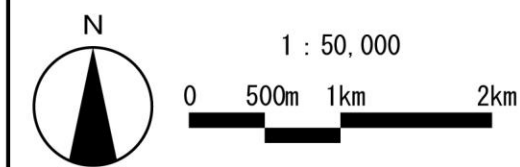


図 4.1-14 自動車騒音調査地点位置図
(平成29年度)

3) 航空機騒音

調査区域の北東側には、海上自衛隊下総航空基地（下総飛行場）があります。千葉県では、昭和 61 年から周辺地域の生活環境保全を目的に、実態調査が 11 地点（1 地点は環境基準指定地域外）で実態調査を、その他固定測定局 2 局で常時測定を行っています。調査区域では 9 地点（うち、固定測定局 2 局）で調査を行っており、平成 29 年度の航空機騒音の調査結果を表 4.1-9 に、調査地点を図 4.1-15 に示します。

航空機騒音に係る環境基準の達成状況をみると、福太郎アリーナにおいて環境基準が非達成となっています。

表 4.1-9 下総飛行場に係る航空機騒音調査結果（平成29年度）

区分	番号	市名	調査地点名	騒音区域 ^{注1)}	環境基準の類型 ^{注2)}	年間 L_{den} 推計値	環境基準達成状況 ^{注3)}
実態調査 南側	1	鎌ヶ谷市	福太郎アリーナ	1	I	59	×
	2	鎌ヶ谷市	鎌ヶ谷小学校	—	I	38	○
	3	白井市	富士地区消防小屋	—	I	36	○
	4	鎌ヶ谷市	わたなべ幼稚園	—	I	51	○
	5	船橋市	咲が丘小学校	—	I	43	○
	6	鎌ヶ谷市	南初富保育園	—	I	54	○
実態調査 北側	7	松戸市	松戸市クリーンセンター	—	—	42	—
固定測定局 南側	8	鎌ヶ谷市	初富局（初富小学校）	—	I	50 ^{注4)}	○
固定測定局 北側	9	柏市	高柳局 （旧風早南部小学校敷地）	—	I	56 ^{注4)}	○

注1) 騒音区域は、防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律(昭和49年法律第101号)の第4条に規定する第1種区域をいう。

注2) 環境基準の類型は、航空機騒音に係る環境基準に定める地域の類型をいう。

注3) 環境基準（57デシベル）以下の場合には○、超過している場合には×で示している。

注4) 固定測定局の「年間 L_{den} 推計値」は、年間 L_{den} 実測値を記載している。

出典：「平成29年度 下総飛行場周辺航空機騒音測定結果報告書」（平成31年1月 千葉県環境生活部大気保全課）



凡例

- 都市計画対象道路事業実施区域
- 都県界
- 市区界
- 航空機騒音調査地点

この地図は、国土地理院発行の「1:50,000地形図、東京東北部（平成17年8月24日）・佐倉（平成10年9月1日）」を使用したものである。
 出典：「平成29年度 下総飛行場周辺航空機騒音測定結果報告書」（平成31年1月 千葉県環境生活部大気保全課）

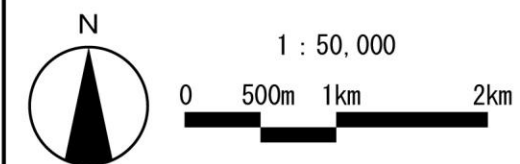


図 4.1-15 航空機騒音調査地点位置図

4) 振動の状況

調査区域では、道路交通振動について調査を行っています。調査区域における道路交通振動の調査結果を表 4.1-10に、調査地点を図 4.1-16に示します。

調査結果をみると、すべての地点で要請限度*以下の値となっています。

なお、調査区域における環境振動に係る資料は確認されませんでした。

*要請限度とは、振動規制法第 16 条第 1 項の規定に基づく地域指定内における道路交通振動の限度のこと。

表 4.1-10 道路交通振動測定結果（80%レンジ上端値、平成29年度）

番号	道路名	測定場所	区域の区分	振動レベル (dB)		要請限度判定 ^{注2)}
				昼間 ^{注1)}	夜間 ^{注1)}	
1	一般国道14号	市川市市川2-32	2	40	38	○
2	一般国道16号	船橋市小室町902	1	59	57	○
3	県道59号	船橋市藤原1-4	1	55	53	○
4	一般国道6号	松戸558-2	1	51	51	○
5	一般国道296号	八千代市大和田新田 406-8	1	47	44	○

注1) 昼間の時間区分は8:00～19:00、夜間の時間区分は19:00～8:00である。

注2) 各区域区分において、振動レベルが以下に示す要請限度以下の場合は○、超過している場合は×を示す。

1: 【第1種区域】昼間65デシベル、夜間60デシベル

2: 【第2種区域】昼間70デシベル、夜間65デシベル

出典: 「平成30年版 千葉県環境白書」(平成31年3月 千葉県環境生活部環境政策課)



凡例

- 都市計画対象道路事業実施区域
- 都県界
- 市区界
- 道路交通振動調査地点

この地図は、国土地理院発行の「1 : 50,000地形図、東京東北部（平成17年8月24日）・佐倉（平成10年9月1日）」を使用したものである。
 出典：「平成30年版 千葉県環境白書」（平成31年3月 千葉県環境生活部環境政策課）

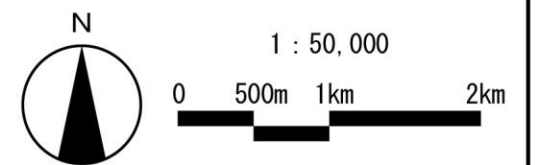


図 4.1-16
 道路交通振動調査地点位置図

4.1.2 水象、水質、水底の底質その他の水に係る環境の状況

4.1.2.1 水象の状況

調査区域における主な河川は表 4.1-11に、河川や池等の水象の状況は図 4.1-17に示します。

調査区域には、国分川、大津川、神崎川等が存在しています。

表 4.1-11(1) 調査区域の河川

種別	河川名	指定延長		種別	河川名	指定延長	
一級河川	江戸川	左岸	53,250m	一級河川	神崎川	左・右岸	14,560m
		右岸	3,500m		二重川	左・右岸	6,410m
	坂川	左・右岸	15,382m		真間川	左・右岸	8,500m
	新坂川	左・右岸	6,000m		春木川	左・右岸	2,210m
	派川坂川	左・右岸	140m		大柏川	左・右岸	5,976m
	国分川	左・右岸	5,560m		派川大柏川	左・右岸	1,580m
	国分川分水路	左・右岸	3,362m		七次川	左・右岸	740m
	六間川	左・右岸	3,375m		法目川	左・右岸	1,450m
	横六間川	左・右岸	250m		富ヶ沢川	左・右岸	510m
	樋古根川	左・右岸	750m		野口川	左・右岸	400m
	大津川	左・右岸	7,900m		石神川	左・右岸	1,550m
桑納川	左・右岸	5,400m	新川	左・右岸	20,418m		

出典：「千葉県千葉土木事務所管内図」（平成27年3月 千葉県千葉土木事務所）
 「千葉県葛南土木事務所管内図」（平成28年4月 千葉県葛南土木事務所）
 「千葉県東葛飾土木事務所管内図」（平成26年10月 千葉県東葛飾土木事務所）
 「千葉県柏土木事務所管内図」（平成26年3月 千葉県柏土木事務所）
 「千葉県印旛土木事務所管内図」（平成29年3月 千葉県印旛土木事務所）
 「河川資料コーナー」（令和元年6月閲覧 千葉県県土整備部河川環境課）

表 4.1-11(2) 調査区域の河川

種別	市町村名	河川名	河川延長
準用河川	船橋市	貝塚川	283m
		長津川	950m
		木戸川	2,700m
	松戸市	長津川	898m
		長津川支川	370m
		みさき川	797m
		神明堀	1,610m
		春木川	1,167m
		上大津川 ^{注)}	246m
	柏市	上大津川 ^{注)}	3,200m
		上大津川支川	160m
	鎌ヶ谷市	中沢川	2,912m
		二和川	3,935m
		根郷川	1,528m
大津川		1,290m	

注) 松戸市の上大津川と柏市の上大津川は同一河川である。

出典：「千葉県千葉土木事務所管内図」（平成27年3月 千葉県千葉土木事務所）
 「千葉県葛南土木事務所管内図」（平成28年4月 千葉県葛南土木事務所）
 「千葉県東葛飾土木事務所管内図」（平成26年10月 千葉県東葛飾土木事務所）
 「千葉県柏土木事務所管内図」（平成26年3月 千葉県柏土木事務所）
 「千葉県印旛土木事務所管内図」（平成29年3月 千葉県印旛土木事務所）



凡例

- 都市計画対象道路事業実施区域
- 都県界
- 市区界
- 水質調査地点
- 底質調査地点
- 河川
- 湖沼、調整池

この地図は、国土地理院発行の「1：50,000地形図、東京東北部（平成17年8月24日）・佐倉（平成10年9月1日）」を使用したものである。

出典：「千葉県千葉土木事務所管内図」（平成27年3月 千葉県千葉土木事務所）
「千葉県葛南土木事務所管内図」（平成28年4月 千葉県葛南土木事務所）
「千葉県葛飾土木事務所管内図」（平成26年10月 千葉県葛飾土木事務所）
「千葉県柏土木事務所管内図」（平成26年3月 千葉県柏土木事務所）
「千葉県印旛土木事務所管内図」（平成29年3月 千葉県印旛土木事務所）
「河川資料コーナー」（令和元年6月閲覧 千葉県県土整備部河川環境課）
「公共用水域水質測定結果データベース（平成29年度）」（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）
「国土交通省 水文水質データベース」（令和元年6月閲覧 国土交通省ホームページ）

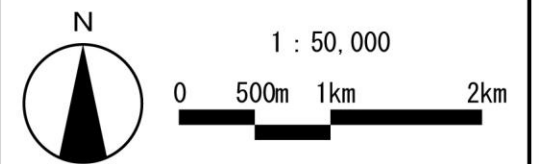


図 4.1-17
水象の状況及び水質、底質調査地点
位置図

4.1.2.2 水質の状況

人の健康の保護に関する環境基準は全公共用水域に、生活環境の保全に関する環境基準は類型指定されている水域に適用されます。平成 29 年度における調査結果では、生物化学的酸素要求量（BOD）については、印旛放水路（上流）の八千代橋、神崎川の神崎橋で環境基準が非達成となっています。大腸菌群数については、江戸川の新葛飾橋、矢切取水場、市川橋、金山落の名内橋、神崎川の神崎橋で非達成となっています。全亜鉛については、印旛放水路（上流）の八千代橋、桑納川の桑納橋で環境基準が非達成となっています。それ以外の項目についてはいずれの地点も環境基準を達成しています。

調査区域における公共用水域の水質調査結果を表 4.1-12に、調査地点を図 4.1-17に示します。

表 4.1-12(1) 水質調査結果 (平成29年度)

項目	測定地点名		河川			環境基準	
			江戸川				
			1	2	3		
			新葛飾橋	矢切取水場 (栗山浄水 取水口)	市川橋		
環境基準類型	BOD等		河川 A	河川 A	河川 B	河川A	河川B
	水生生物		生物 B	生物 B	生物 B	生物B	生物B
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)		7.8	7.7	7.7	6.5~8.5	6.5~8.5
	溶存酸素 (DO)	(mg/L)	10.0	9.8	9.9	7.5以上	7.5以上
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/L)	1.3	1.4	1.4	2以下	3以下
	化学的酸素要求量 (COD)	(mg/L)	4.1	4	3.4	-	-
	浮遊物質量 (SS)	(mg/L)	16	13	9	25以下	25以下
	大腸菌群数	(MPN/100mL)	1.9×10 ⁴	8.8×10 ³	9.6×10 ³	1,000以下	5,000以下
	N-ヘキサノール抽出物質	(mg/L)	-	-	-	-	-
	全窒素	(mg/L)	2.30	2.00	2.10	-	-
	全リン	(mg/L)	0.103	0.085	0.089	-	-
	全亜鉛	(mg/L)	0.010	0.006	0.012	0.03以下	0.03以下
健康項目	カドミウム	(mg/L)	<0.0003	-	-	0.003以下	
	全シアン	(mg/L)	<0.1	-	-	検出されないこと	
	鉛	(mg/L)	0.002	0.001	<0.001	0.01以下	
	六価クロム	(mg/L)	<0.005	-	-	0.05以下	
	砒素	(mg/L)	0.001	0.002	0.002	0.01以下	
	総水銀	(mg/L)	<0.0005	-	-	0.0005以下	
	アルキル水銀	(mg/L)	-	-	-	検出されないこと	
	PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	<0.0005	-	-	検出されないこと	
	ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	-	-	0.02以下	
	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	-	-	0.002以下	
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	-	-	0.004以下	
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	-	-	0.1以下	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	-	-	0.04以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.1	-	-	1以下	
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	-	-	0.006以下	
	トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	-	-	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	-	-	0.01以下	
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	-	-	0.002以下	
	チウラム	(mg/L)	<0.0006	-	-	0.006以下	
	シマジン	(mg/L)	<0.0003	-	-	0.003以下	
	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	-	-	0.02以下	
	ベンゼン	(mg/L)	<0.001	-	-	0.01以下	
	セレン	(mg/L)	<0.001	-	-	0.01以下	
	ふっ素	(mg/L)	0.10	-	-	0.8以下	
	ほう素	(mg/L)	<0.1	-	-	1以下	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	-	-	0.05以下	
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	1.8	-	-	10以下		
参考	亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.04	-	-	-	
	硝酸性窒素	(mg/L)	1.8	-	-	-	

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「-」は調査を行っていないことを示す。

注3) BOD及びCODは75%値、それ以外の項目は年平均値を表記している。なお、浮遊物質量 (SS) については、環境基準が日間平均値となっていることから、環境基準との比較は行っていない。

出典：「公共用水域水質測定結果データベース (平成29年度)」 (令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課)

表 4.1-12(2) 水質調査結果 (平成29年度)

項目	測定地点名		河川			環境基準	
			坂川	新坂川			
			4	5	6		
			弁天橋	赤塚樋門	さかね橋		
環境基準類型	BOD等		河川E	河川E	河川E	河川E	
	水生生物		生物B	生物B	生物B	生物B	
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)		7.6	7.4	7.5	6.0~8.5	
	溶存酸素 (DO)	(mg/L)	7.4	6.6	7.2	2以上	
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/L)	6.8	2.4	4.3	10以下	
	化学的酸素要求量 (COD)	(mg/L)	8.1	3.7	4.1	-	
	浮遊物質 (SS)	(mg/L)	7	6	6	ごみ等の浮遊が認められないこと	
	大腸菌群数	(MPN/100mL)	1.3×10 ⁷	8.0×10 ⁴	2.6×10 ⁶	-	
	N-ヘキサン抽出物質	(mg/L)	<0.5	-	<0.5	-	
	全窒素	(mg/L)	2.60	2.10	2.90	-	
	全リン	(mg/L)	0.211	0.124	0.159	-	
	全亜鉛	(mg/L)	0.008	-	0.006	0.03以下	
健康項目	カドミウム	(mg/L)	<0.0003	-	<0.0003	0.003以下	
	全シアン	(mg/L)	<0.1	-	<0.1	検出されないこと	
	鉛	(mg/L)	<0.001	-	<0.001	0.01以下	
	六価クロム	(mg/L)	<0.005	-	<0.005	0.05以下	
	砒素	(mg/L)	0.001	-	0.001	0.01以下	
	総水銀	(mg/L)	<0.0005	-	<0.0005	0.0005以下	
	アルキル水銀	(mg/L)	-	-	-	検出されないこと	
	PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	<0.0005	-	<0.0005	検出されないこと	
	ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	-	<0.002	0.02以下	
	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	-	<0.0002	0.002以下	
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	-	<0.0004	0.004以下	
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	-	<0.01	0.1以下	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	-	<0.004	0.04以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.1	-	<0.1	1以下	
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	-	<0.0006	0.006以下	
	トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	-	<0.001	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	-	<0.001	0.01以下	
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	-	<0.0002	0.002以下	
	チウラム	(mg/L)	<0.0006	-	<0.0006	0.006以下	
	シマジン	(mg/L)	<0.0003	-	<0.0003	0.003以下	
	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	-	<0.002	0.02以下	
	ベンゼン	(mg/L)	<0.001	-	<0.001	0.01以下	
	セレン	(mg/L)	0.001	-	<0.001	0.01以下	
	ふっ素	(mg/L)	0.11	-	0.10	0.8以下	
	ほう素	(mg/L)	<0.1	-	<0.1	1以下	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	-	<0.005	0.05以下	
	参考	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	1.4	-	2.1	10以下
		亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.12	-	0.23	-
硝酸性窒素		(mg/L)	1.3	-	2	-	

注1) 表中の「-」は調査を行っていないことを示す。

注2) BOD及びCODは75%値、それ以外の項目は年平均値を表記している。なお、浮遊物質 (SS) については、環境基準が日間平均値となっていることから、環境基準との比較は行っていない。

出典：「公共用水域水質測定結果データベース (平成29年度)」 (令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課)

表 4.1-12(3) 水質調査結果 (平成29年度)

項目		測定地点名	河川			環境基準	
			六間川		国分川		
			7	8	9		
			古ヶ崎排水機場	秋山弁天橋	須和田橋		
環境基準類型	BOD等	—	河川E	河川E	河川E		
	水生生物	—	生物B	生物B	生物B		
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)		7.5	7.5	7.6	6.0~8.5	
	溶存酸素 (DO)	(mg/L)	6.7	4.7	3.1	2以上	
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/L)	4.23	8	6.9	10以下	
	化学的酸素要求量 (COD)	(mg/L)	5.1	7.9	8.5	—	
	浮遊物質量 (SS)	(mg/L)	7	5	4	ごみ等の浮遊が認められないこと	
	大腸菌群数	(MPN/100mL)	2.7×10 ⁵	4.1×10 ⁶	3.4×10 ⁵	—	
	N-ヘキサン抽出物質	(mg/L)	<0.5	<0.5	<0.5	—	
	全窒素	(mg/L)	2.60	9.00	8.68	—	
	全リン	(mg/L)	0.156	0.749	0.846	—	
	全亜鉛	(mg/L)	0.007	0.018	0.021	0.03以下	
健康項目	カドミウム	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003以下	
	全シアン	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	検出されないこと	
	鉛	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	
	六価クロム	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下	
	砒素	(mg/L)	0.001	0.001	0.001	0.01以下	
	総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005以下	
	アルキル水銀	(mg/L)	—	—	—	検出されないこと	
	PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと	
	ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02以下	
	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002以下	
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004以下	
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1以下	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.04以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1以下	
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006以下	
	トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	0.001	0.001	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	0.001	0.002	0.01以下	
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002以下	
	チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006以下	
	シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003以下	
	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02以下	
	ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	
	セレン	(mg/L)	<0.001	0.001	<0.001	0.01以下	
	ふっ素	(mg/L)	0.11	0.12	0.08	0.8以下	
	ほう素	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1以下	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下	
	参考	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	1.7	3.9	3.7	10以下
		硝酸性窒素	(mg/L)	0.10	0.41	0.44	—
		硝酸性窒素	(mg/L)	1.7	3.6	3.2	—

注1) 表中の「—」は調査を行っていないことを示す。

注2) BOD及びCODは75%値、それ以外の項目は年平均値を表記している。なお、浮遊物質量 (SS) については、環境基準が日間平均値となっていることから、環境基準との比較は行っていない。

出典：「公共用水域水質測定結果データベース (平成29年度)」 (令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課)

表 4.1-12(4) 水質調査結果 (平成29年度)

項目	測定地点名		河川			環境基準	
			春木川	真間川	大柏川		
			10	11	12		
			国分川合流前	根本水門	浅間橋		
環境基準類型	BOD等		河川 E	河川 E	—	河川 E	
	水生生物		生物 B	生物 B	—	生物 B	
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)		7.6	7.5	7.7	6.0~8.5	
	溶存酸素 (DO)	(mg/L)	3.4	9.1	6.1	2以上	
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/L)	8.5	2.1	5.9	10以下	
	化学的酸素要求量 (COD)	(mg/L)	9.7	3.7	7.5	—	
	浮遊物質 (SS)	(mg/L)	6	10	4	ごみ等の浮遊が認められないこと	
	大腸菌群数	(MPN/100mL)	5.8×10 ⁵	2.2×10 ⁵	8.5×10 ⁴	—	
	N-ヘキサン抽出物質	(mg/L)	0.5	<0.5	<0.5	—	
	全窒素	(mg/L)	10.70	2.40	7.90	—	
	全リン	(mg/L)	1.212	0.151	0.761	—	
	全亜鉛	(mg/L)	0.020	0.009	0.014	0.03以下	
健康項目	カドミウム	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003以下	
	全シアン	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	検出されないこと	
	鉛	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	
	六価クロム	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下	
	砒素	(mg/L)	<0.001	0.002	<0.001	0.01以下	
	総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	0.0005以下	
	アルキル水銀	(mg/L)	—	—	—	検出されないこと	
	PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	検出されないこと	
	ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02以下	
	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002以下	
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	0.004以下	
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	0.1以下	
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	0.04以下	
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	1以下	
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006以下	
	トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.002以下	
	チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	0.006以下	
	シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	0.003以下	
	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	0.02以下	
	ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	
	セレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下	
	ふっ素	(mg/L)	0.26	0.12	0.08	0.8以下	
	ほう素	(mg/L)	<0.1	<0.1	0.1	1以下	
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	0.05以下	
	参考	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	4.2	1.6	4.6	10以下
		亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.36	0.15	0.32	—
硝酸性窒素		(mg/L)	3.9	1.6	4.3	—	

注1) 表中の「-」は調査を行っていないことを示す。

注2) BOD及びCODは75%値、それ以外の項目は年平均値を表記している。なお、浮遊物質 (SS) については、環境基準が日間平均値となっていることから、環境基準との比較は行っていない。

出典：「公共用水域水質測定結果データベース (平成29年度)」 (令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課)

表 4.1-12(5) 水質調査結果 (平成29年度)

項目	測定地点名		河川		環境基準		
			桑納川	印旛放水路 ^{注4)} (上流)			
	13	14					
	桑納橋	八千代橋					
環境基準類型	BOD等		河川D	河川C	河川C	河川D	
	水生生物		生物B	生物B	生物B	生物B	
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)		7.8	8.4	6.5~8.5	6.0~8.5	
	溶存酸素 (DO)	(mg/L)	7.3	11.4	5以上	2以上	
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/L)	3.5	6.5	5以下	8以下	
	化学的酸素要求量 (COD)	(mg/L)	5.9	9.2	-	-	
	浮遊物質 (SS)	(mg/L)	6	16	50以下	100以下	
	大腸菌群数	(MPN/100mL)	3.9×10 ⁴	6.73×10 ⁴	-	-	
	N-ヘキサン抽出物質	(mg/L)	-	-	-	-	
	全窒素	(mg/L)	7.20	4.30	-	-	
	全リン	(mg/L)	0.248	0.147	-	-	
	全亜鉛	(mg/L)	0.10	0.05	0.03以下	0.03以下	
健康項目	カドミウム	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	0.003以下		
	全シアン	(mg/L)	<0.1	<0.1	検出されないこと		
	鉛	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	六価クロム	(mg/L)	<0.005	<0.005	0.05以下		
	砒素	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	0.0005以下		
	アルキル水銀	(mg/L)	-	-	検出されないこと		
	PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	検出されないこと		
	ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	0.02以下		
	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	0.002以下		
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	0.004以下		
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	0.1以下		
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	0.04以下		
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.1	<0.1	1以下		
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	0.006以下		
	トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	0.002以下		
	チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	0.006以下		
	シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	0.003以下		
	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	0.02以下		
	ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	セレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	ふっ素	(mg/L)	0.09	0.11	0.8以下		
	ほう素	(mg/L)	<0.1	<0.1	1以下		
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	0.05以下		
	参考	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	6.3	3.1	10以下	
		亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.19	0.10	-	
		硝酸性窒素	(mg/L)	6.1	3.0	-	

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「-」は調査を行っていないことを示す。

注3) BOD及びCODは75%値、それ以外の項目は年平均値を表記している。なお、浮遊物質 (SS) については、環境基準が日間平均値となっていることから、環境基準との比較は行っていない。

注4) 印旛放水路は、新川と同一河川である。

出典: 「公共用水域水質測定結果データベース (平成29年度)」 (令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課)

表 4.1-12(6) 水質調査結果 (平成29年度)

項目	測定地点名		河川		環境基準		
			金山落	神崎川			
			15	16			
			名内橋	神崎橋			
環境基準類型	BOD等 水生生物		河川B 生物B	河川A 生物B	河川B 生物B	河川A 生物B	
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)		7.9	8.0	6.5~8.5	6.5~8.5	
	溶存酸素 (DO)	(mg/L)	9.6	9.4	5以上	7.5以上	
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	(mg/L)	2.4	3.1	3以下	2以下	
	化学的酸素要求量 (COD)	(mg/L)	6.9	6.5	-	-	
	浮遊物質量 (SS)	(mg/L)	13	10	25以下	25以下	
	大腸菌群数	(MPN/100mL)	2.9×10 ⁴	1.73×10 ⁴	5,000MPN /100ml 以下	1,000MPN /100ml 以下	
	N-ヘキサン抽出物質	(mg/L)	-	-	-	-	
	全窒素	(mg/L)	4.60	4.20	-	-	
	全リン	(mg/L)	0.153	0.118	-	-	
	全亜鉛	(mg/L)	0.01	0.01	0.03以下	0.03以下	
健康項目	カドミウム	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	0.003以下		
	全シアン	(mg/L)	<0.1	<0.1	検出されないこと		
	鉛	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	六価クロム	(mg/L)	<0.005	<0.005	0.05以下		
	砒素	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	総水銀	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	0.0005以下		
	アルキル水銀	(mg/L)	-	-	検出されないこと		
	PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	検出されないこと		
	ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	0.02以下		
	四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	0.002以下		
	1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	0.004以下		
	1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	0.1以下		
	シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	0.04以下		
	1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.1	<0.1	1以下		
	1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	0.006以下		
	トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	0.002以下		
	チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	0.006以下		
	シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	0.003以下		
	チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	0.02以下		
	ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	セレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.01以下		
	ふっ素	(mg/L)	0.11	0.10	0.8以下		
	ほう素	(mg/L)	<0.1	<0.1	1以下		
	1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	0.05以下		
	参考	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	3.9	3.3	10以下	
		亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.08	0.05	-	
硝酸性窒素		(mg/L)	3.8	3.3	-		

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「-」は調査を行っていないことを示す。

注3) BOD及びCODは75%値、それ以外の項目は年平均値を表記している。なお、浮遊物質量 (SS) については、環境基準が日間平均値となっていることから、環境基準との比較は行っていない。

出典：「公共用水域水質測定結果データベース (平成29年度)」 (令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課)

4.1.2.3 底質の状況

調査区域では、平成 29 年に水底の底質の調査が江戸川の 2 地点で行われています。都市計画対象道路事業実施区域が渡河する河川では調査は実施されていません。

調査区域における水底の底質の調査結果を表 4.1-13に、調査地点は図 4.1-17に示します。

表 4.1-13 底質調査結果（平成29年）

項目	測定地点名		河川	
			江戸川	
			1	2
			新葛飾橋	矢切浄水場取水口
観測項目	天候	—	—	—
	全水深	(m)	1.65	2.05
	気温	(°C)	7.1	7
	泥温	(°C)	5	7.9
	色相	—	—	—
	外観	—	—	—
	臭気	—	—	—
一般項目	含水率	(%)	20	35
	強熱減量	(%)	1	3.7
	pH	—	7.5	7.3
	CODsed	(mg/g)	1	—
	TOC	(mg/g)	—	—
	全硫化物	(mg/g)	<0.01	—
	総窒素	(mg/g)	0.13	0.94
	総リン	(mg/g)	0.36	0.8
人の健康の保護に関する環境基準	酸化還元電位	(mV)	500	310
	カドミウム	(mg/kg)	0.06	0.27
	(全) シアン	(mg/kg)	<0.5	—
	鉛	(mg/kg)	3.8	9.1
	6価クロム	(mg/kg)	<0.5	—
	ヒ素	(mg/kg)	6.1	11
	総水銀	(mg/kg)	<0.01	0.04
	アルキル水銀	(mg/kg)	<0.01	—
	PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/kg)	<0.01	<0.01
	トリクロロエチレン	(mg/kg)	<0.01	—
	テトラクロロエチレン	(mg/kg)	<0.01	—
	セレン	(mg/kg)	<0.1	0.2
要監視項目	有機リン	(mg/kg)	<0.5	—
底質性状把握項目	銅	(mg/kg)	12	33
	亜鉛	(mg/kg)	70	120
	(全) クロム	(mg/kg)	47	30
	鉄	(mg/g)	30	33
	マンガン	(mg/g)	0.32	0.47

出典：「国土交通省 水文水質データベース」（令和元年6月閲覧 国土交通省ホームページ）

4.1.2.4 地下水の状況

調査区域では、平成 29 年度に地下水質調査の概況調査として 31 地点が、継続監視調査として 24 地点が、要監視項目調査として 29 地点で調査が行われています。概況調査結果では、31 地点のうち 9 地点において硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素で環境基準が非達成、クロロエチレンについては 1 地点、トリクロロエチレンについても 1 地点が非達成となっています。それ以外の項目については、いずれの地点も環境基準を達成しています。また、継続監視調査結果では、クロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素で環境基準が非達成となっている地点がみられます。要監視項目調査では、すべての地点で指針値を達成しています。

調査区域における地下水質調査のうち、概況調査結果を表 4.1-14に、継続監視調査結果を表 4.1-15に、要監視項目調査結果を表 4.1-16に示します。

表 4.1-14(1) 地下水質調査結果【概況調査】

項目	地点	市川市				船橋市		環境基準
		柏井町 2丁目	柏井町 2丁目	真間 5丁目	本北方 2丁目	印内 2丁目	金堀町	
カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003以下
全シアン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
鉛	(mg/L)	ND	ND	0.003	ND	ND	ND	0.01以下
六価クロム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05以下
砒素	(mg/L)	0.002	0.001	ND	ND	0.003	ND	0.01以下
総水銀	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005以下
アルキル水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02以下
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.0003	ND	0.002以下
クロロエチレン (別名塩化ビニル又は 塩化ビニルモノマー)	(mg/L)	ND	ND	ND	0.0021	ND	ND	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.015	ND	0.01以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003以下
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02以下
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
セレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	37	0.6	ND	ND	8.3	ND	10以下
ふっ素	(mg/L)	0.17	ND	0.17	ND	ND	ND	0.8以下
ほう素	(mg/L)	ND	0.1	ND	ND	ND	ND	1以下
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05以下

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-14(2) 地下水質調査結果【概況調査】

項目	地点	船橋市						環境基準
		上山町 2丁目	小野田 町	小室町	芝山 2丁目	神保町	夏見台 6丁目	
カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003以下
全シアン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
鉛	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
六価クロム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05以下
砒素	(mg/L)	ND	ND	ND	0.003	ND	ND	0.01以下
総水銀	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005以下
アルキル水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02以下
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
クロロエチレン (別名塩化ビニル又は 塩化ビニルモノマー)	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003以下
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02以下
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
セレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	14	ND	11	4.3	6.0	ND	10以下
ふっ素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.8以下
ほう素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05以下

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-14(3) 地下水質調査結果【概況調査】

項目	地点	船橋市			松戸市			環境基準
		飯山満町 1丁目	大穴南 2丁目	坪井西 1丁目	紙敷	上矢切	古ヶ崎	
カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003以下
全シアン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
鉛	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
六価クロム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05以下
砒素	(mg/L)	0.004	0.003	ND	0.007	0.004	ND	0.01以下
総水銀	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005以下
アルキル水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02以下
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
クロロエチレン (別名塩化ビニル又は 塩化ビニルモノマー)	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003以下
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02以下
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
セレン	(mg/L)	ND	ND	ND	0.003	ND	ND	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	9.0	9.7	19	13	ND	0.06	10以下
ふっ素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.8以下
ほう素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05以下

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-14(4) 地下水質調査結果【概況調査】

項目	地点	松戸市						環境基準
		小金原 8丁目	常盤平 3丁目	常盤平 7丁目	仲井町 2丁目	南花島 向町	稔台 5丁目	
カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003以下
全シアン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
鉛	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
六価クロム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05以下
砒素	(mg/L)	0.004	ND	0.003	ND	ND	ND	0.01以下
総水銀	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005以下
アルキル水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02以下
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
クロロエチレン (別名塩化ビニル又は 塩化ビニルモノマー)	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003以下
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02以下
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
セレン	(mg/L)	ND	ND	0.001	ND	ND	ND	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	0.24	0.53	11	9.8	ND	1.2	10以下
ふっ素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.8以下
ほう素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05以下

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-14(5) 地下水質調査結果【概況調査】

項目	地点	松戸市		柏市	鎌ヶ谷市	白井市	八千代市	環境基準
		五香 1丁目	五香 5丁目	高柳	中央 2丁目	復	米本	
カドミウム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003以下
全シアン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
鉛	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
六価クロム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05以下
砒素	(mg/L)	0.003	0.001	0.001	ND	ND	ND	0.01以下
総水銀	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.0005以下
アルキル水銀	(mg/L)	-	-	-	ND	ND	ND	検出されないこと
PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02以下
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
クロロエチレン (別名塩化ビニル又は 塩化ビニルモノマー)	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
チウラム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
シマジン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.003以下
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.02以下
ベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
セレン	(mg/L)	ND	0.002	ND	ND	ND	ND	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	9.7	24	ND	12	4.2	22	10以下
ふっ素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.8以下
ほう素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.05以下

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-14(6) 地下水質調査結果【概況調査】

項 目	地 点	八千代市	環境基準
		村上	
カドミウム	(mg/L)	ND	0.003以下
全シアン	(mg/L)	ND	検出されないこと
鉛	(mg/L)	ND	0.01以下
六価クロム	(mg/L)	ND	0.05以下
砒素	(mg/L)	ND	0.01以下
総水銀	(mg/L)	ND	0.0005以下
アルキル水銀	(mg/L)	ND	検出されないこと
PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	ND	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	ND	0.02以下
四塩化炭素	(mg/L)	ND	0.002以下
クロロエチレン (別名塩化ビニル又は 塩化ビニルモノマー)	(mg/L)	ND	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	ND	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	ND	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	0.006以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	ND	0.01以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	ND	0.002以下
チウラム	(mg/L)	ND	0.006以下
シマジン	(mg/L)	ND	0.003以下
チオベンカルブ	(mg/L)	ND	0.02以下
ベンゼン	(mg/L)	ND	0.01以下
セレン	(mg/L)	ND	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	1.6	10以下
ふっ素	(mg/L)	ND	0.8以下
ほう素	(mg/L)	ND	1以下
1,4-ジオキサン	(mg/L)	ND	0.05以下

注) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

(令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課)

表 4.1-15(1) 地下水質調査結果【継続監視調査】

項目	地点	市川市		船橋市			環境基準	
		大野町 4丁目	柏井町 1丁目	馬込町	藤原 3丁目	藤原 3丁目		藤原 3丁目
カドミウム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.003以下
全シアン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
鉛	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
六価クロム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.05以下
砒素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
総水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.0005以下
アルキル水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.02以下
四塩化炭素	(mg/L)	-	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
クロロエチレン (別名塩化ビニル又は 塩化ビニルモノマー)	(mg/L)	-	ND	ND	ND	-	-	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	-	ND	ND	ND	-	-	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	-	ND	0.004	0.009	-	-	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	-	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	-	ND	-	-	-	-	0.006以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	-	ND	ND	0.096	ND	0.034	0.01以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	-	0.002	0.32	ND	ND	ND	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	-	ND	-	-	-	-	0.002以下
チウラム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.006以下
シマジン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.003以下
チオベンカルブ	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.02以下
ベンゼン	(mg/L)	-	ND	-	-	-	-	0.01以下
セレン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	7.9	-	20	-	-	-	10以下
ふっ素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.8以下
ほう素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	1以下
1,4-ジオキサン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.05以下

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-15(2) 地下水質調査結果【継続監視調査】

項目	地点	船橋市						環境基準
		藤原 3丁目	藤原 3丁目	藤原 3丁目	藤原 3丁目	藤原 3丁目	藤原 3丁目	
カドミウム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.003以下
全シアン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
鉛	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
六価クロム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.05以下
砒素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
総水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.0005以下
アルキル水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.02以下
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
クロロエチレン (別名塩化ビニル又は 塩化ビニルモノマー)	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.006以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	0.021	ND	ND	0.010	0.002	0.011	0.01以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.002以下
チウラム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.006以下
シマジン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.003以下
チオベンカルブ	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.02以下
ベンゼン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
セレン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	10以下
ふっ素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.8以下
ほう素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	1以下
1,4-ジオキサン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.05以下

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-15(3) 地下水質調査結果【継続監視調査】

項目	地点	松戸市						環境基準
		紙敷	紙敷 1丁目	紙敷 3丁目	栗ヶ沢	二十世紀が丘 美野里町	松戸	
カドミウム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.003以下
全シアン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
鉛	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
六価クロム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.05以下
砒素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
総水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.0005以下
アルキル水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.02以下
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
クロロエチレン (別名塩化ビニル又は 塩化ビニルモノマー)	(mg/L)	0.0071	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.029	0.007	ND	ND	ND	ND	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	2	0.004	0.004	ND	ND	ND	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.006以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	0.024	0.47	0.002	0.012	0.025	0.012	0.01以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	3.7	0.0084	0.14	ND	ND	ND	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.002以下
チウラム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.006以下
シマジン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.003以下
チオベンカルブ	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.02以下
ベンゼン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
セレン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	10以下
ふっ素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.8以下
ほう素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	1以下
1,4-ジオキサン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.05以下

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-15(4) 地下水質調査結果【継続監視調査】

項目	地点	松戸市			八千代市	鎌ヶ谷市	白井市	環境基準
		松飛台	稔台	六実 3丁目	吉橋	軽井沢	中	
カドミウム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.003以下
全シアン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
鉛	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
六価クロム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.05以下
砒素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
総水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.0005以下
アルキル水銀	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
PCB (ポリ塩化ビフェニル)	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	検出されないこと
ジクロロメタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.02以下
四塩化炭素	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下
クロロエチレン (別名塩化ビニル又は 塩化ビニルモノマー)	(mg/L)	0.0021	ND	ND	ND	ND	0.0008	0.002以下
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.004以下
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.091	ND	ND	0.0005	ND	0.003	0.1以下
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	4.8	ND	ND	ND	ND	0.006	0.04以下
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	ND	ND	ND	0.0008	ND	ND	1以下
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.006以下
トリクロロエチレン	(mg/L)	0.1	0.005	0.028	0.012	0.05	ND	0.01以下
テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.047	ND	6.1	ND	ND	0.0009	0.01以下
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.002以下
チウラム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.006以下
シマジン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.003以下
チオベンカルブ	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.02以下
ベンゼン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
セレン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.01以下
硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	10以下
ふっ素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.8以下
ほう素	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	1以下
1,4-ジオキサン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.05以下

注1) 表中の は、環境基準を超過していることを示す。

注2) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-16(1) 地下水質調査結果【要監視項目調査】

項目	地点	市川市						指針値
		柏井町 2丁目	柏井町 2丁目	真間 5丁目	本北方 1丁目	本北方 1丁目	本北方 2丁目	
クロロホルム	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06以下
1,2-ジクロロプロパン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.06以下
p-ジクロロベンゼン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.2以下
イソキサチオン	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.008以下
ダイアジノン	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.005以下
フェニトロチオン	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.003以下
イソプロチオラン	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.04以下
オキシシン銅	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.04以下
クロロタロニル	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.05以下
プロピザミド	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.008以下
EPN	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.006以下
ジクロロボス	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.008以下
フェノブカルブ	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.03以下
イプロベンホス	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.008以下
クロルニトロフェン	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	-
トルエン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.6以下
キシレン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.4以下
フタル酸ジエチルヘキシル	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.06以下
ニッケル	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	-
モリブデン	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.07以下
アンチモン	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.02以下
エピクロロヒドリン	(mg/L)	ND	ND	ND	-	-	ND	0.0004以下
全マンガン	(mg/L)	ND	0.14	0.17	0.2	0.13	ND	0.2以下
ウラン	(mg/L)	-	-	0.0006	-	-	-	0.002以下

注) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-16(2) 地下水質調査結果【要監視項目調査】

項目	地点	市川市	船橋市					指針値
		本北方 2丁目	印内 2丁目	金堀町	上山町 2丁目	小野田 町	小室町	
クロロホルム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.06以下
1,2-ジクロロプロパン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.06以下
p-ジクロロベンゼン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.2以下
イソキサチオン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
ダイアジノン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.005以下
フェニトロチオン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.003以下
イソプロチオラン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.04以下
オキシシン銅	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.04以下
クロロタロニル	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.05以下
プロピザミド	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
EPN	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.006以下
ジクロロボス	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
フェノブカルブ	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.03以下
イプロベンホス	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
クロルニトロフェン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-
トルエン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.6以下
キシレン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.4以下
フタル酸ジエチルヘキシル	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.06以下
ニッケル	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-
モリブデン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.07以下
アンチモン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.02以下
エピクロロヒドリン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.0004以下
全マンガン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	0.02	ND	0.2以下
ウラン	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下

注) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-16(3) 地下水質調査結果【要監視項目調査】

項目	地点	船橋市						指針値
		芝山 2丁目	神保町	夏見台6 丁目	飯山満町 1丁目	大穴南 2丁目	坪井西 1丁目	
クロロホルム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.06以下
1,2-ジクロロプロパン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.06以下
p-ジクロロベンゼン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.2以下
イソキサチオン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
ダイアジノン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.005以下
フェニトロチオン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.003以下
イソプロチオラン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.04以下
オキシシン銅	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.04以下
クロロタロニル	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.05以下
プロピザミド	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
EPN	(mg/L)	-	-	ND	-	-	-	0.006以下
ジクロロボス	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
フェノブカルブ	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.03以下
イプロベンホス	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
クロルニトロフェン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-
トルエン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.6以下
キシレン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.4以下
フタル酸ジエチルヘキシル	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.06以下
ニッケル	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	-
モリブデン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.07以下
アンチモン	(mg/L)	-	-	ND	-	-	-	0.02以下
エピクロロヒドリン	(mg/L)	-	-	ND	-	-	-	0.0004以下
全マンガン	(mg/L)	ND	ND	0.06	ND	ND	ND	0.2以下
ウラン	(mg/L)	0.0009	ND	ND	ND	ND	ND	0.002以下

注) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-16(4) 地下水質調査結果【要監視項目調査】

項目	地点	松戸市						指針値
		紙敷	上矢切	古ヶ崎	小金原 8丁目	常盤平 3丁目	常盤平 7丁目	
クロロホルム	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.06以下
1,2-ジクロロプロパン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.06以下
p-ジクロロベンゼン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.2以下
イソキサチオン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
ダイアジノン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.005以下
フェニトロチオン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.003以下
イソプロチオラン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.04以下
オキシシン銅	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.04以下
クロロタロニル	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.05以下
プロピザミド	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
EPN	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
ジクロロボス	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
フェノブカルブ	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.03以下
イプロベンホス	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.008以下
クロルニトロフェン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	-
トルエン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.6以下
キシレン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.4以下
フタル酸ジエチルヘキシル	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.06以下
ニッケル	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	0.002	-
モリブデン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-	0.07以下
アンチモン	(mg/L)	0.001	ND	0.0003	0.0002	ND	ND	0.02以下
エピクロロヒドリン	(mg/L)	-	-	ND	-	-	-	0.0004以下
全マンガン	(mg/L)	-	-	ND	-	-	-	0.2以下
ウラン	(mg/L)	-	-	ND	-	-	-	0.002以下

注) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）

表 4.1-16(5) 地下水質調査結果【要監視項目調査】

項目	地点	松戸市					指針値
		仲井町 2丁目	南花島 向町	稔台 5丁目	五香 1丁目	五香 5丁目	
クロロホルム	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.06以下
1,2-ジクロロプロパン	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.06以下
p-ジクロロベンゼン	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.2以下
イソキサチオン	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.008以下
ダイアジノン	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.005以下
フェニトロチオン	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.003以下
イソプロチオラン	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.04以下
オキシ銅	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.04以下
クロロタロニル	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.05以下
プロピザミド	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.008以下
EPN	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	0.006以下
ジクロロボス	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.008以下
フェノブカルブ	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.03以下
イプロベンホス	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.008以下
クロロニトロフェン	(mg/L)	-	-	-	-	-	-
トルエン	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.6以下
キシレン	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.4以下
フタル酸ジエチルヘキシル	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.06以下
ニッケル	(mg/L)	ND	ND	ND	ND	ND	-
モリブデン	(mg/L)	-	-	-	-	-	0.07以下
アンチモン	(mg/L)	0.0004	ND	ND	ND	0.0002	0.02以下
エピクロロヒドリン	(mg/L)	-	ND	-	-	-	0.0004以下
全マンガン	(mg/L)	-	0.02	-	-	-	0.2以下
ウラン	(mg/L)	-	ND	-	-	-	0.002以下

注) 表中の「ND」はその物質が検出されなかったことを、「-」は調査を行っていないことを示す。

出典：「公共用水域及び地下水の水質測定結果報告書（平成29年度）」

（令和元年6月閲覧 千葉県環境生活部水質保全課）